

第89回 定期総会議案書

令和元年度 事業報告書

■令和2年6月22日（月）20：00～ ■那覇市医師会館ホール

<式次第>

- 第1 開会宣言
- 第2 出席者報告
- 第3 会長挨拶
- 第4 議事録署名人の指名
- 第5 報 告
 - (1) 令和元年度事業報告に関する件
 - (2) 令和元年度会計監査報告に関する件
- 第6 議 事
 - 第1号議案 令和元年度決算書の承認に関する件
 - 1. 事務局会計
 - 2. 生活習慣病検診センター検診事業会計
 - 3. 生活習慣病検診センター検査事業会計
 - 4. 那覇看護専門学校会計
 - 第2号議案 役員の選出について
- 第7 閉 会

一般社団法人 那覇市医師会

I 事務局

1. 総 会	1
2. 理事会	1
3. 評議員会	1
4. 会員の動向	2
5. 職員の動向	3
6. 理事会、評議員会、各種委員会	3
7. 平成 31 年・令和元年 顕彰者名簿	10
8. 財務検討委員会	10
9. 広報委員会	10
10. 禁煙推進委員会	11
11. 学校保健運営委員会	11
12. 救急医療対策委員会	13
13. 沖縄周産期ネットワーク協議会	14
14. 病診連携委員会	16
15. 学術・生涯教育委員会	17
16. 糖尿病治療検討委員会	19
17. 那覇市 CKD（慢性腎臓病）病診連携推進会議	22
18. 感染症・予防接種委員会	24
19. うつ病対策検討委員会	25
20. 会員福祉	25

II 検診事業

1. 生産性について	26
2. 生活習慣病検診センター運営委員会	28
3. 生活習慣病検診センター読影委員会	29
4. 那覇市在宅医療・介護連携推進事業	30
5. 那覇地域産業保健センターの活動について	33
6. LHR 事業	34

III 検査事業

1. 新管理基準書に基づく品質マネジメント体制強化	34
2. 人材育成の強化	35
3. 検査部運営管理	35
4. 渉外機能の強化	35

IV 看護学校

1. 各種委員会開催状況	36
2. 看護師の養成と資質の向上	37
3. 職員の資質の向上対策	37
4. 臨地実習施設との連携強化並びに外来講師確保	40
5. 教育環境の整備、学生支援の強化	42
6. 对外広報・地域との連携	43
7. 後援会及び同窓会活動の支援	43

VI 各種会議状況

1. 第 47 回那覇市医療協議会	43
2. 第 56 回九州首市医師会連絡協議会	44
3. 第 61 回地区医師会連絡協議会	45

I 事務局

1. 総 会

平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までの間に開催した総会は 2 回で次の通りである。

第 87 回 那覇市医師会定期総会

日時：令和元年 6 月 24 日（月）午後 8 時 00 分

場所：那覇市医師会館 4 階ホール

〈総会次第〉

第 1 開会宣言

第 2 出席者報告

第 3 会長挨拶

第 4 議事録署名人の指名

第 5 報 告

（1）平成 30 年度事業報告に関する件

（2）平成 30 年度会計監査報告に関する件

第 6 議 事

第 1 号議案 平成 30 年度決算書の承認に関する件

1. 事務局会計

2. 生活習慣病検診センター検診事業会計

3. 生活習慣病検診センター検査事業会計

4. 那覇看護専門学校会計

第 7 閉 会

第 88 回 那覇市医師会臨時総会

日時：令和 2 年 3 月 23 日（月）午後 8 時 00 分

場所：那覇市医師会館 4 階ホール

〈総会次第〉

第 1 開会宣言

第 2 出席者報告

第 3 会長挨拶

第 4 議事録署名人の指名

第 5 議事

（1）第 1 号議案：収入割会費の見直しに関する件

（2）第 2 号議案：令和 2 年度以降の定期学童検診の実施に関する件

（3）第 3 号議案：令和 2 年度事業計画（案）承認に関する件

（4）第 4 号議案：令和 2 年度収支予算（案）承認に関する件

1. 事務局会計

2. 生活習慣病検診センター検診事業会計

3. 生活習慣病検診センター検査事業会計

4. 那覇看護専門学校会計

（5）第 5 号議案：沖縄県医師会代議員の選出に関する件

第 6 閉 会

2. 理事会 記録の一覧表は巻末に一括掲載

3. 評議員会 記録の一覧表は巻末に一括掲載

4. 会員の動向

令和2年3月31日現在における本会員数は、528名である。入会・退会会員は次のとおりである。

区 分	会 員 数	構 成 比
A 会 員	238 名	45.1%
B 会 員	290 名	54.9%
合 計	528 名	100%

入会会員（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

氏 名	病 医 院 名	会員 区分	入 会 日
安里 尚彦	首里ハートクリニック	A	31/04/01
白石 祐之	いらはクリニック	B	04/01
宮城 大雅	ゆずりは訪問診療所	B	04/01
小野 武	沖縄協同病院	B	04/01
北本 晋一	沖縄協同病院	B	04/01
福地 万寿美	沖縄協同病院	B	04/01
戸尾 まゆみ	沖縄協同病院	B	04/01
池村 友梨香	沖縄協同病院	B	04/01
大城 康平	沖縄協同病院	B	04/01
齋藤 臨	沖縄協同病院	B	04/01
王寺 貴弘	沖縄協同病院	B	04/01
加藤 あさひ	沖縄協同病院	B	04/01
茶園 歩夢	沖縄協同病院	B	04/01
谷田 愛	沖縄協同病院	B	04/01
友寄 毅昭	沖縄赤十字病院	B	04/01
宮城 加奈	沖縄赤十字病院	B	04/01
古石 直輝	沖縄赤十字病院	B	04/01
名城 政俊	沖縄赤十字病院	B	04/01
破磯川 奈奈	那覇市医師会 生活習慣病検診センター	B	04/01
上原 知子	たから産婦人科	B	04/08
根本 育実	那覇市医師会 生活習慣病検診センター	B	01/05/01
川俣 あかり	糸数病院	B	05/01
具志堅 弘樹	大浜第一病院	B	05/01
垣花 悠子	大浜第一病院	B	05/01
稲田 隆司	田崎病院	B	06/01
平田 佐和子	大浜第一病院	B	06/01
安里 英樹	首里千樹の杜クリニック	A	07/01
安里 千文	首里千樹の杜クリニック	B	07/01
中原 舜	大浜第一病院	B	09/01
宮良 忠	みやら内科クリニック	A	09/01
塚田 淳也	まかび心のクリニック	A	09/01
長嶺 安哉	輔仁クリニック	B	09/01
冨名腰 義裕	Kukuru きっずクリニック	A	10/01
佐久本 政男	ウィメンズクリニック糸数	B	11/01
潮平 芳樹	新健幸クリニック	A	11/18
上原 哲夫	鏡原外科医院	A	12/01
小禄 雅人	新健幸クリニック	B	12/01
岸本 恵史	沖縄赤十字病院	B	12/01
儀間 香南子	沖縄赤十字病院	B	12/01
金城 晶彦	沖縄赤十字病院	B	12/01
照屋 旭平	沖縄赤十字病院	B	12/01
長嶺 圭祐	沖縄赤十字病院	B	12/01
佐東 征記	沖縄赤十字病院	B	12/01
安藤 美恵	沖縄協同病院	B	02/01/20
板良敷美奈子	自宅会員	B	02/01
河本 絵里子	おもろまちメディカルセンター	B	02/15
又吉 康俊	介護老人保健施設 識名清風苑	A	03/01

退会会員（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

氏 名	病 医 院 名	会員 区分	退 会 日
長嶺 信治	沖縄赤十字病院	B	31/03/31
原 信一郎	はらクリニック	A	04/30
伊敷 哲也	大浜第一病院	B	01/05/31
岩政 輝男	メディカルプラザ 大道中央（逝去）	B	06/08
島袋 正夫	自宅会員（逝去）	B	06/28
上地 弘一	上地クリニック	A	06/30
林 世源	沖縄協同病院	B	06/30
高良 宏明	大浜第一病院	B	07/31
仲地 広美智	沖縄協同病院	B	08/14
外間 梨香	沖縄協同病院	B	08/14
岩島 未奈	沖縄協同病院	B	08/14
九澤 豊	大浜第一病院	B	08/31
上里 忠敏	天久台病院	B	09/15
具志堅 弘樹	大浜第一病院	B	10/01
古謝 将宏	自宅会員（逝去）	B	10/18
沖山 光則	こくら台ハートクリニック	B	10/20
國吉 昭英	自宅会員（逝去）	B	10/25
小渡 大幹	沖縄協同病院（逝去）	B	11/19
二木 良夫	ありがとう子供クリニック	A	12/31
高間 久美子	当山美容形成外科	B	12/31
日比野 世光	沖縄協同病院	B	02/01/31
佐久本 卓哉	自宅会員（逝去）	B	02/14
伊良波 肇	沖縄協同病院	B	02/29
上原 知子	たから産婦人科	B	03/27
中原 舜	大浜第一病院	B	03/31
饒波 保	介護老人保健施設 シルバーピアしきな	A	03/31
古石 直輝	沖縄赤十字病院	B	03/31
名城 政俊	沖縄赤十字病院	B	03/31
宮城 加奈	沖縄赤十字病院	B	03/31
新里 盛朗	ゆずりは訪問診療所	B	03/31
平田 勇一郎	沖縄協同病院	B	03/31
川越 淳平	沖縄協同病院	B	03/31
北本 晋一	沖縄協同病院	B	03/31
川崎 雅人	沖縄協同病院	B	03/31
仲宗根 卓	沖縄協同病院	B	03/31
池村 晶子	沖縄協同病院	B	03/31
大方 雄司	沖縄協同病院	B	03/31
小橋川 美紀	沖縄協同病院	B	03/31
里村 英章	沖縄協同病院	B	03/31
竹内 幸治	沖縄協同病院	B	03/31
永塚 大樹	沖縄協同病院	B	03/31
松田 隆寛	沖縄協同病院	B	03/31
上原 英且	大浜第一病院	B	03/31

5. 職員の動向

令和2年3月31日現在における本会職員数は125名となっている。
職種別職員数は次表のとおりである。

区 分	職 員 数			備 考
	合 計	正 職 員	臨時パート等	
医 療 職 (男子) (女子)	41 (6) (35)	15 (5) (10)	26 (1) (25)	
教 育 職 (男子) (女子)	26 (4) (22)	22 (3) (19)	4 (1) (3)	
事 務 職 (男子) (女子)	52 (17) (35)	28 (16) (12)	24 (1) (23)	
渉 外 職 (男子) (女子)	6 (6) (0)	5 (5) (0)	1 (1) (0)	
合 計 (男子) (女子)	125 (33) (92)	70 (29) (41)	55 (4) (51)	

6. 理事会、評議員会、各種委員会

(1) 理事・監事

(平成30年6月25日～令和2年6月22日)

役 職	氏 名	施 設 名	電 話	F A X	所 属 班
会 長	山 城 千 秋	山城整形外科眼科医院	836-1100	831-7761	与 儀
副 会 長	友 利 博 朗	八重洲クリニック	861-8618	861-9857	若 狭
副 会 長	玉 井 修	曙クリニック	863-5858	863-5870	崇 元 寺
常任理事	田 名 毅	首里城下町クリニック第一	885-5000	885-5007	首里・松川
理 事	白 井 和 美	白井クリニック	833-6500	833-6500	与 儀
	喜 納 美津男	きなクリニック	885-4976	885-4978	首里・松川
	宮 城 政 剛	新川クリニック	863-1511	863-1493	牧 志
	糸 数 功	糸数病院	863-4103	869-1551	崇 元 寺
	真志取 浩 貴	ましどり整形外科	854-6215	995-8779	与 儀
	外 間 英 之	外間眼科医院	867-8100	867-8101	崇 元 寺
	長 嶺 勝	ライフケアクリニック那覇	832-1721	832-1723	久 茂 地
	玉 城 研太郎	那覇西クリニック	858-5557	858-5552	小 禄
	嘉 数 朗	おもろまちメディカルセンター	867-2116	861-2398	崇 元 寺
	宮 城 淳	沖縄赤十字病院	853-3134	853-7811	与 儀
監 事	大 見 洋 二	自宅会員	861-3233	861-3233	崇 元 寺
	仲 本 昌 一	仲本内科	860-1835	860-1869	崇 元 寺
	久 田 均	脳外科クリニックくだ	834-2700	834-2702	開 南

(2) 評議員

総会選出

(平成30年6月25日～令和2年6月22日)

班選出

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

	氏 名	班 名		氏 名	班 名		氏 名	班 名
1	議長 知 念 弘	崇 元 寺	1	副議長 城 間 和 郎	崇 元 寺	11	友 利 俊 一	与 儀
						12	我喜屋 出	寄 宮
2	長 嶺 信 夫	小 禄	2	安座間 隆	安 里	13	真栄田 篤 彦	若 狭
3	伊 集 守 政	若 狭	3	武 村 盛 信	小 禄			
4	玉 城 信 光	安 里	4	新 垣 紀 子	開 南			
5	伊志嶺 隆	久 茂 地	5	新 城 憲	久 茂 地			
6	伊 泊 広 二	与 儀	6	岸 本 幸 明	首里・松川			
7	山 本 明	安 里	7	我那覇 安 彦	壺 屋			
8	崎 原 永 辰	若 狭	8	新 屋 雄 二	牧 志			
9	又 吉 嘉 伸	崇 元 寺	9	與 座 格	松 尾			
10	當 山 拓 也	久 茂 地	10	長 崎 文 江	美栄橋			

(3) 沖縄県医師会代議員

(平成30年6月25日～令和2年6月22日)

1	長 嶺 信 夫	8	真志取 浩 貴
2	山 城 千 秋	9	長 嶺 勝
3	友 利 博 朗	10	宮 城 淳
4	玉 井 修	11	嘉 数 朗
5	宮 城 政 剛	12	當 山 拓 也
6	糸 数 功	13	安 里 良
7	外 間 英 之		

(4) 沖縄県医師連盟執行委員那覇市支部

(平成30年6月25日～令和2年6月22日)

1	山 城 千 秋	10	岸 本 幸 治
2	友 利 博 朗	11	大 見 洋 二
3	玉 井 修	12	仲 本 昌 一
4	喜 納 美津男	13	知 念 弘
5	宮 城 政 剛	14	山 本 明
6	糸 数 功	15	赤 嶺 和 成
7	真志取 浩 貴	16	崎 原 永 辰
8	外 間 英 之	17	嘉 数 朗
9	長 嶺 勝		

(5) 沖縄県医師会各種委員会委員

(平成 30 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日)

委 員 会 名	委 員 名
・医療保険研究委員会	大城康彦 親川幸信
・医療関係者対策委員会	山城千秋
・医事紛争処理委員会	外間英之
・母体保護法指定医師審査委員会	—
・生涯学習委員会	宮城政剛
・産業医委員会	白井和美
・広報委員会	玉井 修 真志取浩貴
・定款等諸規定検討委員会	友利博朗
・地域医療委員会	長嶺 勝
・情報システム委員会	玉井 修
・福祉・経営委員会	友利博朗
・臨床検査精度管理委員会	友利博朗
・医療安全対策委員会委員	外間英之
・会員の倫理向上委員会	友利博朗
・会館運営委員会	玉井 修
・地域医療臨床研修委員会	糸数 功
・会費検討委員会	友利博朗
・治験審査委員会	玉城研太郎
・災害医療委員会	宮城 淳 山代 寛 佐々木秀章 岩田雅史 比嘉 啓
・地域包括ケア対策委員会	喜納美津男
・地域医療保健対策委員会	玉城研太郎
・医療事故調査支援委員会	—

(6) 沖縄県医師会各会役員及び議員

(平成 30 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日)

委 員 会 名	委 員 名
・学校医部会	山城千秋 白井和美 大見謝恒人
・勤務医部会	嘉数 朗 宮城 淳
・女性医師部会	新垣紀子 崎原永作
・労災部会	新垣 寛 島袋博之 大城 淳 安里 良
・病院部会	新垣 哲 平良直樹
・警察医部会	山城千秋 山城雄二 金城國昭
・医師国民健康保険組合	田名 毅 萩原啓介
・医師国民健康保険組合同会	糸数 健 山城千秋 友利博朗 国吉 勲 屋宜 晃 石川哲夫 久田 均 玉井 修 仲本昌一 喜納美津男 外間英之
・医師協同組合	田名 毅 白井和美 渡久山洋子 玉城研太郎 稲田隆司

(7) 各種委員会名簿

(平成30年7月1日～令和2年6月30日)

財務検討委員会		定款・諸規程改正検討委員会		医の倫理向上委員会 (医の倫理、医療安全、医事紛争)		学校保健運営委員会		那覇看護専門学校 入学卒業等認定委員会	
担当理事： 山城 千秋 副担当理事： 友利 博朗		担当理事： 山城 千秋 副担当理事： 友利 博朗		担当理事： 山城 千秋 副担当理事： 友利 博朗		担当理事： 白井 和美 副担当理事： 友利 博朗		担当理事： 糸数 功 副担当理事： 玉井 修	
1	玉井 修	1	友寄 英毅	1	新里 越郎	1	伊志嶺 恒洋	1	山城 千秋
2	田名 毅	2	国吉 勲	2	川平 昌秀	2	崎原 永辰	2	教職員
3	大見 洋二	3	玉城 信光	3	友寄 英毅	3	上原 弘行		
4	仲本 昌一	4	伊志嶺 隆			4	比嘉 睦		
5	久田 均	5				5	安田 忍		
6	糸数 功					6	糸数 功		
7	玉城 研太郎					7	外間 英之		

・那覇看護専門学校運営委員会 ・学校評価委員会		生活習慣病検診センター運営委員会		学術・生涯教育委員会		広報委員会		禁煙推進委員会	
担当理事： 糸数 功 副担当理事： 玉井 修		担当理事： 玉城 研太郎 副担当理事： 糸数 功		担当理事： 宮城 政剛 副担当理事： 玉井 修		担当理事： 真志取 浩貴 副担当理事： 玉井 修		担当理事： 嘉数 朗 副担当理事： 喜納 美津男	
1	伊志嶺 隆	1	崎原 永辰	1	喜屋武 邦雄	1	白井 和美	1	長嶺 信夫
2	平良 勝己	2	又吉 亮二	2	兼島 洋	2	新里 仁哲	2	仲本 昌一
3	山内 昌喜	3	豊田 和正	3	勝連 英雄	3	有銘 一朗	3	上原 弘行
4	山城 千秋	4	山本 明	4	新里 仁哲	4	嘉数 朗	4	山代 寛
5	友利 博朗	5	上原 協	5	喜納 美津男	5	間仁田 守	5	山根 邦夫
6	田名 毅	6	平良 直人			6	奥濱 幸博	6	高木 啓孝
7	玉城 研太郎	7	比嘉 睦			7	赤嶺 盛和		
		8	真栄城 修二			8	田場 桂子		
		9	山城 千秋						

病診連携委員会					救急医療対策委員会					産業保健委員会					検査部運営協議会					裁定委員会				
担当理事： 玉井 修 副担当理事： 友利 博朗 宮城 淳					担当理事： 宮城 淳 副担当理事： 玉井 修					担当理事： 白井 和美 副担当理事： 友利 博朗					担当理事： 友利 博朗 副担当理事： 宮城 政剛					担当理事： 山城 千秋				
1	大	城	康	一	1	新	垣	敏	幸	1	宮	里	雅	志	1	山	城	千	秋	1	糸	数		健
2	宮	城	雅	也	2	伊	泊	広	二	2	山	城	千	秋	2	玉	井		修	2	岸	本	幸	治
3	新	垣		均	3	金	井		透	3					3	崎	原	永	辰	3	新	里	越	郎
4	仲	吉	朝	邦	4	佐々	木	秀	章	4										4	友	寄	英	毅
5	永	山	隆	盛	5	高	江	洲	良	5										5	伊	集	守	政
6	前	田	武	俊	6	寺	田	泰	蔵	6														
7	平	良	直	樹	7	仲	地	紀	茂	7														
8	伊	泊	広	二	8	仲	本	昌	一	8														
9	宮	城		淳	9	林		峰	栄	9														
10	山	本		明	10	真	栄	田	篤	彦														
11	嘉	数		朗																				
12	山	根	邦	夫																				
13	山	城	千	秋																				
14	宮	城	政	剛																				
15	喜	納	美	津	男																			

チャリティー写真展 実行委員会					糖尿病治療検討 委員会					うつ病対策検討 委員会					感染症・予防接種 委員会					那覇市 CKD 病診 連携推進会議					
担当理事： 外間 英之 副担当理事： 糸数 功					担当理事： 田名 毅					担当理事： 玉井 修					担当理事： 宮城 政剛 副担当理事： 白井 和美					担当理事： 田名 毅					
1	宮	城	英	雅	1	湧	上	民	雄	1	田	名		毅	1	糸	数		修	1	宮	良		忠	
2	仲	本	昌	一	2	和	気		亨	2	伊	志	嶺	隆	2	国	吉		賢	2	糸	数	昌	悦	
3	豊	見	山	直	3	長	田	光	司	3	井	上	幸	代	3	玉	那	覇	康	一郎	3	仲	宗	根	正
4	真	志	取	浩	4	石	川	修	作	4	平	良	直	樹	4	仲	本	昌	一		4	比	嘉		啓
					5	砂	川		優	5	長	崎	文	江	5	宮	城		聡		5	真	栄	城	修
										6	横	田		泉	6	白	井	和	美		6	屋	宜	宣	治
										7	長	岡	研	太郎	7	友	利	博	朗		7	内	嶺	史	恵
																				8	谷	川		聖	
																				9	宮	城		輝	

那覇市在宅医療・ 介護連携支援ネット ワーク協議会				在宅療養支援診療所 連絡会				医療・介護連携運営 委員会			
担当理事： 喜納 美津男				担当理事： 喜納 美津男				担当理事： 喜納 美津男			
副担当理事： 長嶺 勝				副担当理事： 長嶺 勝				副担当理事： 長嶺 勝			
1	玉	井	修	1	山	城	千	1	玉	井	修
2	嘉	数	朗	2	玉	井	修	2	嘉	数	朗
3	上	間	一	3	嘉	数	朗	3	崎	原	永
4	外	間	浩	4	山	根	邦				
5	仲	宗	根	5	又	吉	嘉				
6	高	良	孔	6	嘉	陽	信				
7	石	川	義	7	宮	城					
8	宮	城	愛	8	上	間					
9	笠	原	大	9	新	垣	安				
10	吉	田	陽	10	伊	志	嶺				
11	新	垣	哲	11	甲	口	知				
12	島	袋	昌	12	上	間					
13	城	間	ゆ	13	石	田	吉				
14	末	吉	珠	14	屋	宜	亮				
15	與	那	嶺	15	新	里	盛				
16	佐	久	川	16	安	里	千				
17	羽	鳥	訓								

(8) 那覇市各種協議会事業

那 覇 市 関 係	委 員 会 名	職 名	委員氏名
社会福祉関係	那覇市民福祉まつり実行委員会	実行委員	山城 千秋
	那覇市社会福祉大会	運営委員	山城 千秋
	那覇市社会福祉審議会	臨時委員	喜納美津男
	那覇市防災会議幹事委員会	委 員 監 事	宮城 淳 白井 和美
	那覇市国民健康保険運営協議会	委 員 委 員 委 員	久手堅憲史 新垣 紀子 宮城 政剛
	国際通り夏祭り実行委員会	委 員	山城 千秋
	那覇市福祉事務所嘱託医 (保護課・障害福祉課)	内科担当医師 整形外科医師 精神科医師	国吉 勲 山城 千秋 長岡研太郎
	那覇市交通安全市民運動推進協議会	委 員	山城 千秋
	那覇市市政 100 周年記念事業実行委員会	委 員	山城 千秋
	那覇市健康づくり推進協議会	副会長	山城 千秋
	那覇市公務災害補償等審査会	委 員	真志取浩貴
	那覇市公務災害補償等認定委員会	委 員 委 員 委 員	山城 千秋 長崎 文江 石川 恒夫
	那覇市保健福祉医療審議会	委 員	喜納美津男
	特別障害者手当等認定審査会	委 員	外間 英之
	地域包括支援センター運営協議会	委 員	喜納美津男
	那覇市 CKD 病診連携推進会議	委 員	田名 毅
	那覇市国民保護協議会	委 員	宮城 淳
	那覇地区学校保健会	理 事	白井 和美

(9) 那覇市保健所関係

保健衛生関係	那覇市保健所運営協議会	委 員	山城 千秋
	那覇市自殺対策関係機関連絡会議 (外部会議)	委 員	玉井 修
	南部地区保健医療協議会	委 員	山城 千秋
	南部地区地域医療圏域推進会議	委 員	田名 毅
	衛生検査所精度管理専門委員会	委 員	友利 博朗
	那覇市新型インフルエンザ対策有識者会議	理 事	宮城 政剛

(10) 労働局関係委員会

保健衛生関係	(社) 沖縄県労働基準協会	理 事	白井 和美
--------	---------------	-----	-------

(11) 沖縄県関係

保健衛生関係	沖縄県食育推進協議会	委 員	崎原 永辰
	かかりつけ医等心の健康対応力向上研修企画委員会	委 員	玉井 修
介護関係	介護給付費審査委員	委 員	宮城 政剛
		委 員	平良 朝秀
		委 員	宮城 聡

7. 平成 31 年・令和元年 顕彰者名簿（1 月～12 月）

月 日	受 賞 内 容	受 賞 者 （ 班 名 ）	
1 月 6 日	沖縄県医事功労者県知事表彰	玉城 信光	那覇西クリニックまかび（安里班）
	沖縄県医事功労者医師会長表彰	上原 剛	さつきクリニック（小禄班）
		上原 正照	開邦クリニック（与儀班）
		喜納美津男	きなクリニック（首里・松川班）
		宮城 政剛	新川クリニック（牧志班）
2 月 1 日	沖縄県学校保健功労者表彰	真栄田篤彦	西町クリニック（若狭班）
2 月 25 日	公衆衛生事業功労者 厚生労働大臣表彰	長嶺 信夫	長嶺胃腸科内科外科医院（小禄班）
5 月 17 日	那覇地区学校保健功労者表彰	仲地 紀正	仲地レディースクリニック（久茂地班）
12 月 13 日	秋の叙勲 旭日双光章	喜久村徳清	三原内科クリニック（首里・松川班）

8. 財務検討委員会

委員会を 2 回開催し、事業計画、予算、決算、医師会運営に関する事項について協議を重ねてきた。

(1) 平成 30 年度各会計決算、事業報告の審議

(2) 令和 2 年度各会計予算、事業計画の審議

9. 広報委員会

委員会を 4 回開催し、主に下記の事項について協議し実施した。

(1) 医師会報

那覇市医師会報を春季号・夏季号・秋季号・新春号として 4 回発行した。今年度も会員諸氏のご協力もあり、より充実した会報を発行することができた。ご執筆くださった先生方に心より御礼申し上げます。なお、会報各号の詳細な内容は、紙面の都合上、勝手ながら割愛させていただきます。また、顔写真付き会員名簿 2019 年度版(第 10 版)を発行した。

(2) 医師会ニュース

那覇市医師会ニュースは第 1 号を平成 6 年 3 月 29 日に発行し、迅速な情報提供媒体として、積極的にタイムリーな情報を提供してきた。令和元年度は 38 回発行し、理事会速報、評議員会報告、総会報告、その他会員に有用なタイムリーな情報（学童定期健康診断後のアンケート集計結果報告、重大ニュース、医療廃棄物処理施設の視察報告、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴うマスク不足について那覇市長への陳情）

など、通算第 1064 号まで発行されている（令和 2 年 3 月末時点）。今後も適時発行していきたい。

（3）沖縄県医師会対外広報への協力

沖縄県医師会が担当している県内 2 紙の医学情報欄、「命ぐすい耳ぐすい」（沖縄タイムス社）、「ドクターのゆんたくひんたく」（琉球新報社）の原稿について、多くの先生方にご投稿いただいた。ご執筆くださった先生方に心より御礼申し上げます。今後ともご協力の程、宜しく願います。

10. 禁煙推進委員会

令和元年 11 月に国際通りトランジットモール（歩行者優先通り）に合わせ“禁煙”を PR しました。今回も、企業団体、一般市民に呼びかけ 70 名と多くの方々にご参加いただきました。今後も続けて参りますので会員のご参加を宜しく願います。

また、2 年に 1 度、那覇市医師会所属の医療機関で喫煙状況を調査しておりますが、今年度も会員施設の協力により 100% の回収ができました。調査結果から 2 年前に比較し、概ね各職種において喫煙者は減少しており、30% 台を下回りました。しかしながら唯一男性放射線技師のみ前回より 3.7% 増加し、30.7% となっているのは大変残念でした。

11. 学校保健運営委員会

（1）定期健康診断前の講習会

日 時：令和元年 5 月 23 日（木） 午後 7 時 30 分～

会 場：那覇市医師会・4 階ホール

1. 平成 30 年度定期健康診断より

- ① 心臓検診について（結果の記入もれについて）
- ② 保健調査票について
- ③ 定期健康診断後のアンケート調査について

2. 特別講演

演 題：「子ども虐待に気づくために」

講 師：沖縄県立中部病院 川口 真澄先生

3. 平成 30 年度の健診結果の報告

4. 平成 30 年度の小児生活習慣病予防検診結果の報告

（2）小・中学校定期健康診断

これまで通り多くの会員のご協力を得て、下記とおり健診を実施した。

小学校・・・6 月 5 日（水）～6 月 7 日（金）

中学校・・・5 月 29 日（水）～5 月 31 日（金）

（3）高校生の定期健康診断への医師派遣

市内 7 つの高等学校より医師派遣依頼を受け医師を派遣した。（医師延べ数 82 名）

（4）学校医紹介（令和元年度）

【小学校 校医協力会員】：36 名

安謝小学校：玉井 修

城西小学校：仲吉 朝史

泊 小学校：上原 弘行

識名小学校：喜久村 徳清

神原小学校：新垣 紀子

城岳小学校：山城 千秋

垣花小学校：玉城 研太郎

宇栄原小学校：大浦 孝

上間小学校：上原 正照

仲井真小学校：長岡 研太郎

小緑南小学校：玻座真 博明

銘苅小学校：宮城 聡

城東小学校：天久 憲治

城南小学校：砂川 憲政

大道小学校：山本 明

壺屋小学校：真栄城 徳秀

真和志小学校：吉田 馨

天妃小学校：真栄田 篤彦

小緑小学校：大田 征夫

松島小学校：島袋 博之

大名小学校：玉城 仁

金城小学校：武村 盛信

真地小学校：久手堅 憲史

天久小学校：玉那覇 康一郎

城北小学校：伊波 剛彦

真嘉比小学校：金城 和夫

松川小学校：岸本 幸明

若狭小学校：豊田 和正

与儀小学校：山城 雄二

開南小学校：宮城 政剛

高良小学校：比嘉 睦

古蔵小学校：大城 康彦

石嶺小学校：森 叶

曙 小学校：高良 吉広

さつき小学校：上原 剛

那覇小学校：仲地 紀之

【中学校 校医協力会員】：17 名

安岡中学校：仲本 昌一	首里中学校：金城 盛男	真和志中学校：浦崎 貴志
石田中学校：白井 和美	那覇中学校：友利 博朗	上山中学校：仲原 靖夫
神原中学校：真志取 浩貴	寄宮中学校：銘苅 朝規	古蔵中学校：伊志嶺 恒洋
小禄中学校：寺田 幸平	松島中学校：前濱 宏之	城北中学校：金井 透
鏡原中学校：国吉 純郎	松城中学校：我那覇 安彦	仲井真中学校：長田 清
金城中学校：藤原 英士	石嶺中学校：田名 毅	

【高等学校 校医協力会員】：12 名

那覇高校：平良 朝秀	首里高校：田名 毅	真和志高校：新垣 敏幸
泊 高校：古波蔵 匡志	那覇商業高校：大島 教子	那覇国際高校：大見 洋二
沖縄工業高校：仲宗根 和則	首里東高校：末吉 利行	那覇西高校：金城 幸博
小禄高校：伊良波 隆（12 月まで新垣 武三）		
那覇特別支援学校：當山 潤・我喜屋 宗雄		

【私立中高等学校】： 2 名

沖縄尚学中高等学校：嘉数 昇康 沖縄興南中高等学校：崎原 永啓

（5）学校心臓検診班（心電図）

【心臓検診班】（12 名）

内原 栄輝・大城 康彦・我那覇 安彦・白井 和美・平良 直樹・武村 盛信・友利 博朗・友利 正行・真栄田 篤彦・中田 円仁・伊敷 哲也・横矢 隆宏

（6）第 1 回 那覇市医師会 学校保健事務連絡会

日 時：令和元年 10 月 16 日（水） 午後 4 時 30 分～

会 場：那覇市医師会 4 階 医師会ホール

参加者：那覇市教育委員会、那覇地区養護教諭研究会、那覇市医師会

【報告事項】

1. 令和元年度 定期健診後アンケート調査結果報告
2. 保健調査票について
3. 小児生活習慣病検診について
4. その他（るい瘦の児童への健診実施について）

（7）令和元年度 那覇市学校保健事務連絡会

日 時：令和 2 年 1 月 29 日（水） 午後 5 時 30 分～

会 場：那覇市役所庁舎 10 階会議室

参加者：那覇市教育委員会、南部地区歯科医師会、沖縄県薬剤師会、
那覇地区養護教諭研究会、那覇市医師会

【議 題】

1. 小学校入学説明について
2. 内科検診時の医師へのタクシーチケット発券について
3. 就学時健診について
4. 検診について

（8）第 1 回 学校保健運営委員会 3 月開催予定（中止）

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、学校保健運営委員会の開催は止め、紙面協議とした。

【報告事項】

1. 次年度以降の学校健診について
 - ①現行通りの全員出務体制について
 - ②出務手当の配分について
 - ③総会決議の有効期限（5 年）について
2. 令和 2 年度 学童定期健診前講習会 講演会テーマ・講師について
3. 令和 2 年度 那覇市医療協議会への議題（案）について

(9) 那覇市「小児生活習慣病予防検診事業」の実施について

- (1) 検診対象者：4年生…3,350名（男：1,724名・女：1,626名）
対 象 者：肥満度20%以上…356名（男：213名 女：143名）
検診申込み：122名
※全体に占める肥満児童の割合：10.62%
- (2) 採血日程 ※「採血」と「個人面談」のセットで受診希望者を募った。
採血：(1) 7月20日(土) 午前9時～午前11時 申込者62名 受診者43名
(2) 7月21日(日) 午前9時～午前11時 申込者58名 受診者57名
(3) 漏れ者採血：7月23日～7月24日 受診者…5名
☆総合計：105名

※検査項目

問診・血圧測定・身体計測・腹囲測定・血液検査
血液一般検査（赤血球・白血球・ヘマトクリット・血色素量・血小板数）
血液生化学検査（血清蛋白・中性脂肪・LDL-Cho・HDL-Cho・GOT・GPT・ γ -GTP）
空腹時血糖・HbA1c・尿酸

(3) 血液検査等後の個別指導…（医師面談・管理栄養士面談）

日 程：8月17日(土) 午後2時～4時 受診者39名

医 師：4名、保健師：1名

- ①新垣敏行（新垣クリニック）
- ②白井和美（白井クリニック）
- ③伊波剛彦（光輪会沖縄クリニック）
- ④古謝将常（古謝内科医院）
- ⑤玉城達也（那覇市医師会生活習慣病検診センター）

管理栄養士：7名（学校栄養士）

日 程：8月18日(日) 午前9時～11時 受診者50名

医 師：5名

- ①新垣敏行（新垣クリニック）
- ②白井和美（白井クリニック）
- ③久手堅憲史（くばがわメディカルクリニック）
- ④伊波剛彦（光輪会沖縄クリニック）
- ⑤比嘉 睦（まんまる子どもクリニック）

管理栄養士：6名（学校栄養士）

12. 救急医療対策委員会

(1) 令和元年 那覇市総合防災訓練

日 時：令和元年10月26日(土) 13時30分～15時00分

主会場：那覇役所本庁舎・沖縄県庁・沖縄県議会棟・開南小学校・開南こども園

訓練実施隊：医療部

- ①救急隊：管轄外中隊、救急3隊
- ②日本赤十字社沖縄県支部（救急指揮所運営・管理（救急指揮統括医師））
- ③那覇市医師会（救急指揮所（救急指揮統括指揮権移譲））
- ④那覇市立病院（応急救護所統括 救護所運営・管理）

(2) 令和元年 那覇市総合防災訓練（災害対策本部設置運営訓練）

日 時：令和2年1月15日(水) 9時00分～15時00分

主会場：那覇役所本庁舎・沖縄県庁・沖縄県議会棟・開南小学校・開南こども園

目 的：災害対策基本法第48条、内閣府防災基本計画、沖縄県地域防災計画及び那覇市地域防災計画に基づき、大規模地震及び津波発生時の初動対応について、防災関係機関と連携し情報収集・共有・分析することにより、迅速かつ的確な意思決定を行い、災害対応力の向上及び関係機関との連携強化を図ることを目的に実施する。

訓練実施場所

ア 那覇市災害対策本部（本庁 5 階庁議室、4 階議場及び各委員会室）

イ 消防警防本部（那覇市消防局庁舎）

ウ 上下水道局対策本部（那覇市上下水道局庁舎）

エ 那覇市災害医療本部（那覇市保健所）

参加団体及び人数：約 60 機関、約 200 名

（３）令和元年度 那覇市航空機事故対処部分訓練

日 時：令和元年 11 月 19 日（火） 14 時 00 分～ 16 時 00 分

会 場：那覇空港西側台風時避難用エプロン

想 定：那覇空港へ飛行する ABC 航空 2018 便、B-737 型機は、乗客・乗員 50 名を乗せ、滑走路 18 から着陸寸前、風の影響で滑走路に右翼側が接触し、滑走路を逸脱した。その際、No.2 エンジンが炎上し、誘導路 W-4（グリッドマップ J-6）の緑地帯で機体は停止した。なお、搭乗者の脱出は、機体停止後に行われたが、火災は胴体付近まで延焼し多数の負傷者が出た。

参加者：3 名（看護師：1 名 事務局：2 名）

（４）那覇空港新滑走路視察及び令和元年度航空機事故対処図上訓練

日 時：令和 2 年 2 月 19 日（水） 視 察 13 時 00 分～

図上訓練 15 時 00 分～ 17 時 00 分

会 場：視察 那覇空港 新滑走路

図上訓練 那覇空港事務所 1F 会議室

想 定：エンジントラブルにより緊急着陸を要請した、航空機が空港北側 B 滑走路より進入、タッチダウン後、バランスを崩しオーバーランし 36L 側末端海上へ航空機先端が着水した。負傷者が多数海に投げ出されたもよう。

事故想定機：B737-800 型機

乗 員：6 名、乗客：150 名

合 計：156 名

【気象状況】①気温 15 度 小雨 ②風向・風速：南の風 30 ノット（約 15m）

③視程：約 1,200m ④干潮（大潮）

※ゴムボート及び水上バイクなど小型船舶を使用できるか？

13. 沖縄周産期ネットワーク協議会

平成 8 年 8 月にスタートした沖縄周産期ネットワーク協議会も 23 年目を迎え、現在では約 50 カ所医療機関と県内 4 施設の「助産所」が会員となっている。

昨年度は「周産期医療整備計画」が『第 7 次医療計画』に初めて盛り込まれ当ネットワーク協議会より 3 名の委員が参画している。周産期医療がこれまで以上に疲弊することが無いように、周産期現場の課題や問題点等を計画立案に取り組む事ができたものと考えているが「机上の空論」にならぬように今後とも注意深い見守りが必要になる。

令和元年 10 月下旬から令和 2 年 4 月初旬まで、県立中部病院の NICU の増築工事に伴い、受け入れ制限（NICU：12 床→9 床/GCU：18 床→16 床）が行われることに鑑み、第 2 回役員会（R01.12/18）では、オブザーバーとして糸数公先生（県保健医療部 保健衛生統括監）、田仲 斉先生（県病院事業局 病院事業総務課 医療企画監）、山川宗貞様（県地域保健課 課長）等を加えて、緊急事態への対応策を協議した。

現会長の宮城雅也先生（県立南部医療センター・こども医療センター）が令和 2 年 3 月末で定年退職するため、第 3 回役員会で新会長に吉田朝秀先生（琉球大学病院）を互選した。

（１）定期総会（平成 30 年度収支決算及び令和元年度収支予算）について

日時：令和元年 7 月 5 日（金）午後 7 時 00 分～午後 9 時 00 分

会場：県立南部医療センター・こども医療センター 2 階（大講堂 1・2）

次第：1. 平成 30 年度事業報告

2. 平成 30 年度収支決算報告及び平成 30 年度会計監査報告

3. 令和元年度事業計画（案）及び令和元年度収支予算（案）

4. 令和元年度役員選出（案）

5. その他

特別講演：『出生時よりはじまる摂食嚥下の支援と口腔ケア』

講 師：昭和大学 歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座 口腔衛生学部門
教授 弘中祥司 先生

参加者数：79 名（小児科医：12 名、産婦人科医：14 名、助産施設：3 名、歯科：40 名、
その他：10 名）

（２）役員会について

①令和元年度 第４回 役員会

日 時：令和元年 6 月 7 日（金） 午後 9 時 30 分～ 9 時 55 分

会 場：沖縄小児保健センター（３階ホール）

- 検討事項：1. 各施設・近況報告
2. 令和元年度総会及び特別講演会について
3. 新生児蘇生法研修会現状報告
4. 研修会等
5. 次回の第 1 回役員会について

②令和元年度 第 1 回 役員会

日 時：令和元年 10 月 8 日（水） 午後 7 時 30 分～ 9 時 05 分

会 場：県立南部医療センター・こども医療センター 会議室 2・3（２階）

- 協議事項：1. 各施設・近況報告
2. 県立中部病院の NICU 増床工事に伴う対応について
（ア）工事日程と診療制限
（イ）診療制限に伴う対応について
3. 新生児蘇生法研修会現状報告
4. 第 28 回周産期症例検討会（案）
5. 研修会等
6. 次回（第 2 回）役員会について

③令和元年度 第 2 回 役員会

日 時：令和元年 12 月 18 日（水） 午後 7 時 30 分～ 9 時 05 分

会 場：県立南部医療センター・こども医療センター 講堂 1（２階）

- 協議事項：1. 各施設・近況報告
2. 県立中部病院の NICU 増床工事に伴う対応について
（ア）工事日程と診療制限
（イ）診療制限に伴う対応について
3. 新生児蘇生法研修会について
4. 第 28 回 症例検討会について
5. 研修会等について
6. 次期の会長及び副会長について
7. 次回（第 3 回）役員会の開催日程について
8. 県立南部医療センター・こども医療センターの「GCU 増床の見学」
について

④令和元年度 第 3 回 役員会

日 時：令和 2 年 3 月 12 日（木） 午後 7 時 30 分～ 8 時 30 分

会 場：県立南部医療センター・こども医療センター 会議室 2・3（２階）

- 協議事項：1. 各施設・近況報告
2. 県立中部病院の NICU 増床工事に伴う対応について
（ア）工事日程と診療制限
（イ）診療制限に伴う対応について
3. 新生児蘇生法研修会について
4. 第 28 回 症例検討会について
5. 研修会等について
6. 次期の会長及び副会長について

7. 令和2年度 総会・特別講演会について
8. 年間スケジュール（案）について
9. 次回（第4回）役員会の開催日程について
10. その他

（3）症例検討会について

①第27回 周産期症例検討会

日 時：令和元年 6月 7日（金）午後7時30分～9時25分

会 場：沖縄県小児保健センター 3階（大ホール）

参加者数：41名（小児科医：10名、産婦人科医：28名、助産施設：2名、その他：1名）

<症例報告> 座長：那覇市立病院 産婦人科 渡嘉敷 みどり 先生

（1）演題：『妊娠22週未満の破水、出血が持続する症例』

演者：県立南部医療センター・こども医療センター 産科 知念 行子 先生

（2）演題：『子宮内胎児死亡の一例と新生児死亡の一例』

演者：県立南部医療センター・こども医療センター

新生児内科 下地 良和 先生

（3）演題：『周産期ネットワークの搬送システムについて

～よりよいシステムを目指して意見交換会～』

①『OpeN5年のデータの小括』

演者：琉球大学病院 周産期センター新生児科 吉田 朝秀 先生

②『意見交換会』

演者：県立南部医療センター・こども医療センター

新生児内科 宮城 雅也 先生

（4）新生児蘇生講習会について

新生児蘇生法を習得した医療従事者を養成し、新生児の救命と重篤な障害を回避し新生児死亡率の改善を目指した「新生児蘇生講習会」を今年度も重点項目として開催し、大きな実績を上げることができた。なお、当講習会は令和元年度より、受託機関（株式会社 コングレ）にて開催されている。

14. 病診連携委員会

病病・病診・診診連携の一環として、お互いの病院・診療所間の情報交換が、近年ますます重要になっていることから、代表として、病院施設10病院（天久台病院、おもろまちメディカルセンター、浦添総合病院、大浜第一病院、沖縄協同病院、南部医療センター・こども医療センター、沖縄赤十字病院、大道中央病院、豊見城中央病院、那覇市立病院）と診療所施設委員を含め病診連携委員会を構成し、よりよい連携を目指して活動している。

平成29年度より「医業支援システム」を立ち上げ、依頼に応じて種々対応を行っている。

令和元年は2件（A施設12日間、12名 B施設3日間、4名）の医師派遣を行った。

皇位継承に伴うGWの10連休中の医療提供体制の確保のため、会員および基幹病院への診療予定のアンケート調査を行い、那覇市医師会のホームページに診療情報の掲載を行った。

1. 病診連携懇親会について

（1）第15回 那覇市医師会 『病診連携懇親会』

日 時：令和元年 5月11日（土）開場：午後5時より

会 場：那覇市医師会ホール（4F）

参加者：30施設 100名（医師：31名 看護師：30名 事務：39名）

《式次第》

I 講演会 18:00～19:10

演 題：【在宅医療の質を高める～在宅医療の質＝理念×システム×制度の知識～】

講 師：医療法人ゆうの森 理事長 永井 康徳

II 懇親会 19:45～21:00頃

- ①挨拶 那覇市医師会 会長 山城 千秋 (山城整形外科眼科医院 院長)
- ②乾杯 病診連携委員会 委員長 大城 康一 (大浜第一病院 院長)
- ③ご歓談
- ④閉会 那覇市医師会 副会長 玉井 修 (曙クリニック 院長)

2. 病診連携委員会について

(1) 第1回 病診連携委員会 報告

日 時：令和2年1月23日(木) 19:30～

会 場：那覇市医師会 4階ホール

【報告事項】

- ①第15回 病診連携懇親会(令和元年5月11日(土))について

【協議事項】

- ①血液曝露時の対応について
- ②学校健診後の要精査の児童生徒への選定療養費について
- ③病診連携情報誌の改訂について
- ④令和2年度病診連携懇親会の開催日程及び企画内容について
- ⑤第2回病診連携委員会の開催について
開催日：令和2年5月16日(土)
演 題：診療報酬改定における病診連携、医療介護連携について(案)

15. 学術・生涯教育委員会

今年度の認定講演会回数は12回を数えた。各病院で行なわれている講演会や症例検討会にも引き続き日医生涯教育認定参加証の発行を行なっている。

主に那覇市医師会「学術・生涯教育講演会」として以下の講演会を当会ホールにて開催した。

今回は文化講演会として、「焼酎の話」を丸尾様(製造場長)のお話をグラス片手に試飲しながら楽しく拝聴した。また、山城雄一郎先生による「沖縄の不健康・短命対策」はわかりつけ医には強烈な講演内容でした、また、嘉数朗理事企画の「テロ危機管理」は医療者として考えさせられる内容でした。

令和元年12月、中国・武漢発生の新型コロナウイルス感染症は瞬く間に世界中に感染を拡大させていきました。我が国も感染患者が発生するなどし、多くの学会や講演会、集会在中止に追い込まれ、当会企画の学術講演会も3月の講演会が中止(延期)になった。

- ①日 時：平成31年 4月11日(木) 午後7時30分～ 於：当会ホール

演 題：『気管支喘息の基本的な病態と最新治療

～喘息にアレルギー性鼻炎が合併することが、喘息治療に何をもたらすか～』

講 師：嘉数医院 院長 嘉数 朝一 先生

参加者：31名

共 催：大鵬薬品工業株式会社

- ②日 時：令和元年 5月 9日(木) 午後7時30分～ 於：当会ホール

演 題：『令月にして食物アレルギーを学び エピペンにて症状和らぐ』

講 師：沖縄協同病院 小児科部長 尾辻 健太 先生

参加者：32名

- ③日 時：令和元年 6月13日(木) 午後7時30分～ 於：当会ホール

演題(1)：『急性・慢性心不全診療の実際』

講 師：琉球大学医学部附属病院 第三内科 助教 當間 裕一郎 先生

演題(2)：『肺高血圧症診療の実際』

講 師：琉球大学医学部附属病院 第三内科 助教 池宮城 秀一 先生

参加者：34名

共 催：日本新薬株式会社

- ④日 時：令和元年 7月11日（木） 午後7時30分～ 於：当会ホール
 演 題：『整形外科急性期における漢方治療』
 講 師：沖縄県立中部病院 整形外科 副部長 普天間 朝拓 先生
 参加者：50名
 共 催：株式会社ツムラ
- ⑤日 時：令和元年 8月 8日（木） 午後7時30分～ 於：当会ホール
 テーマ：細菌検査の必要性 耐性菌のもたらす脅威
 演題(1)：『沖縄県における耐性菌の検出状況と耐性菌検索の問題点』
 講 師：琉球大学医学部附属病院 検査・輸血部 細菌検査室 上地 幸平 先生
 演題(2)：『わが国における薬剤耐性菌の動向と対策』
 講 師：琉球大学大学院 感染症・呼吸器・消化器内科 教授 藤田 次郎 先生
 参加者：41名
- ⑥日 時：令和元年 9月12日（木） 午後7時30分～ 於：当会ホール
 演題(1)：『在宅医療介護連携における市の取り組み』
 講 師：茅ヶ崎市保健所 地域保健課 地域保健担当 在宅ケア相談窓口
 主任 松本 明久 先生
 演題(2)：『訪問歯科診療について』
 講 師：松井歯科医院 院長 松井 新吾 先生
 演題(3)：『茅ヶ崎地区での在宅医療・栄養管理の現状について
 ～行政との取り組みを含めて～』
 講 師：医療法人行徳会 鶴が台菅原医院 副院長
 茅ヶ崎医師会 在宅医療委員会 委員長 菅原 一朗 先生
 参加者：28名
 共 催：大塚製薬株式会社
- ⑦日 時：令和元年 10月10日（木） 午後7時30分～ 於：当会ホール
 演題(1)：『糖尿病と高血圧 ～降圧薬選択と血糖コントロールとの関係～』
 講 師：大浜第一病院 糖尿病センター長 高橋 隆 先生
 演題(2)：『循環器医から見た抗アルドステロン薬』
 講 師：沖縄赤十字病院 循環器内科 第一部長 砂川 長彦 先生
 参加者：25名
 共 催：第一三共株式会社
- ⑧日 時：令和元年 11月14日（木） 午後7時30分～ 於：当会ホール
 演 題：『麹文化のお酒「焼酎」の魅力』
 講 師：三和酒類株式会社 酒の杜 21 製造場 場長 丸尾 剛 様
 参加者：14名
- ⑨日 時：令和元年 11月25日（月） 午後7時30分～ 於：当会ホール
 演 題：『血液曝露時の対応について』
 講 師：琉球大学大学院医学研究科 感染症・呼吸器・消化器内科学
 准教授 健山 正男 先生
 参加者：62名
- ⑩日 時：令和元年 11月26日（火） 午後7時30分～ 於：当会ホール
 演 題：『腸内細菌と宿主の健康・疾病リスク ～沖縄の不健康・短命対策への提言～』
 講 師：順天堂大学大学院 プロバイオティクス研究講座
 特任教授 山城 雄一郎 先生
 参加者：42名

⑪日 時：令和2年1月9日（木） 午後7時30分～ 於：当会ホール
演 題：『フレイルと人参養榮湯 ～健康長寿に向けて～』
講 師：鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 漢方薬理学講座 教授 乾 明夫 先生

参加者：27名
共 催：クラシエ薬品株式会社

⑫日 時：令和2年2月17日（月） 午後7時30分～ 於：当会ホール
演 題：『大病院が最も危険な場所になる時代に備えるべき病院の経営と危機管理』
講 師：アジア事態対処医療協議会 TACMEDA 代表理事（元 陸上自衛隊衛生官） 照井 資規 先生

参加者：18名

<新型コロナウイルス感染症拡大防止のため下記の講演会が「中止（延期）」となった。>

⑬日 時：令和2年3月12日（木） 午後7時30分～ 於：当会ホール
演題(1)：『大動脈弁狭窄症の病理と自然歴』
講 師：琉球大学医学部附属病院 心臓血管低侵襲治療センター 特命教授
循環器・腎臓・神経内科学 診療教授 岩淵 成志 先生
演題(2)：『TAVIの適応と琉大病院の長期成績』
講 師：琉球大学医学部附属病院 第二外科 診療講師 永野 貴昭 先生
共 催：エドワードライフサイエンス株式会社

16. 糖尿病治療検討委員会

糖尿病患者や腎臓病患者の診療連携の構築を目指して、平成20年度に「糖尿病治療検討委員会」を立ち上げて以来、本委員会では会員に対して積極的に情報提供や糖尿病関連の演題会を頻回に開催（年10回）し、糖尿病に関する関心度を高め、医療連携推進、治療内容の標準化に取り組んでいる。（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3つの講演会が中止や延期となった。）

また、演題会に参加した会員を中心に「糖尿病治療医療機関（一次・二次）」を選定し、併せて「腎症治療医療機関」「眼症治療医療機関」名簿を作成している。医療機関選定に当たっては一定の基準を設け選定し、患者紹介の紹介基準を明確に示すことで医師会員全体での糖尿病治療の底上げと向上を図っており、今後も診療連携・病診連携への充実化を目指していく。

同名簿は那覇市側にも提供しており、保健師等が市民向けの個別指導の際に活用されている。

1. 糖尿病演題会の開催について

第1回 糖尿病講演会（共催 那覇・南部糖尿病セミナー ～高齢者と肥満症を考える～）

開催日時：令和元年6月13日（木） 午後7時15分～9時00分

会 場：メルキュールホテル沖縄那覇「パシフィック（2F）」

共 催：沖縄県薬剤師会・MSD株式会社・那覇市医師会 糖尿病治療検討委員会
～ 式 次 第 ～

座 長：豊見城中央病院 糖尿病・生活習慣病センター長 比嘉 盛丈 先生

Lecture 1 （19：15～20：00）

演 題：「沖縄クライシスから糖尿病の治療戦略を考察する」

講 師：田仲医院 院長 田仲 秀明 先生

Lecture 2 （20：00～21：00）

演 題：「高齢者糖尿病診療アップデート」

講 師：東京医科大学病院 糖尿病・代謝・内分泌内科 准教授 鈴木 亮 先生

第2回 糖尿病講演会（共催 糖尿病領域学術講演会）

開催日時：令和元年6月17日（月） 午後7時00分～9時05分

会 場：那覇市医師会 4階ホール

共 催：ノバルティスファーマ株式会社・那覇市医師会 糖尿病治療検討委員会

～ 式 次 第 ～

Opening Remarks

演 題：「開業医による低血糖を起こさない治療を目指して」
講 師：首里城下町クリニック第一 院長 田名 毅 先生
一般講演 座長：首里城下町クリニック第一 院長 田名 毅 先生
演 題：『食事・運動療法がインクレチンへ及ぼす影響と薬物療法の相互作用について』
講 師：メディカル本部 循環器・代謝メディカルフランチイズ部 江口 駿介 氏
特別講演 座長 田仲医院 院長 田仲 秀明 先生
演 題：「どの様に指導していますか？ ～糖尿病：食事・運動・薬剤について～」
講 師：大浜第一病院 糖尿病センター長 高橋 隆 先生

第 3 回 糖尿病講演会（共催 糖尿病領域学術講演会）

開催日時：令和元年 6 月 19 日（水） 午後 7 時 00 分～ 8 時 35 分

会 場：那覇市医師会 4 階ホール

共 催：小野薬品工業株式会社・那覇市医師会 糖尿病治療検討委員会・他

～ 式 次 第 ～

一般講演（19：15～19：30）

座 長：おもろまちメディカルセンター 循環器科 部長 嘉数 朗 先生

演 題：「心不全合併 DM 患者における SGLT2 阻害薬の使用経験について」

講 師：那覇市立病院 循環器内科 部長 間仁田 守 先生

特別講演（19：30～20：30）

座 長 大浜第一病院 院長 大城 康一 先生

演 題：「循環器内科医が考える攻めの糖尿病治療」

講 師：公立学校共済組合 九州中央病院 循環器内科 部長 小田代 敬太 先生

第 4 回 糖尿病講演会（共催 糖尿病重症化予防講演会

～チーム医療・連携で食い止める～）

開催日時：令和元年 7 月 12 日（木） 午後 7 時 00 分～ 9 時 5 分

会 場：沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ

共 催：MSD 株式会社・那覇市医師会 糖尿病治療検討委員会・他

～ 式 次 第 ～

Lecture 1（19：00～19：45）

座 長：みやざと内科クリニック 宮里 昌 先生

演 題：「沖縄県中部地区の腎症重症化予防の取り組みについて」

講 師：中頭病院 腎臓内科 部長 金城 一志 先生

Lecture 2（19：45～20：45）

座 長：首里城下町クリニック 第一 院長 田名 毅 先生

演 題：「エビデンスを活かした糖尿病の治療戦略 ～腎臓内科医の立場から～」

講 師：名古屋大学大学院医学研究科循環器・腎臓病・糖尿病（CKD）

先進診療システム講座 准教授 安田 宜成 先生

第 5 回 糖尿病講演会（共催 GLP-1 Update Meeting）

開催日時：令和元年 7 月 20 日（土） 午後 5 時 00 分～ 6 時 15 分

会 場：沖縄県医師会・会議室 1

共 催：ノボノルディスクファーマ・那覇市医師会 糖尿病治療検討委員会

～ 式 次 第 ～

座 長：田仲医院 院長 田仲 秀明 先生

特別演題：「平成から令和へ 進化する糖尿病治療 ～個別化医療を目指して～」

講 師：東海大学医学部 内科学系腎内分泌代謝内科学 准授 豊田 雅夫 先生

第 6 回 糖尿病講演会（共催 糖尿病と循環器を考える会）

開催日時：令和元年 9 月 18 日（水） 午後 7 時 00 分～ 9 時 10 分

会 場：沖縄県市町村自治会館 4 階 「第 2. 第 3 会議室」

共 催：大正製薬株式会社・那覇市医師会 糖尿病治療検討委員会

～ 式 次 第 ～

一般講演（19：10～19：40）

座 長：大浜第一病院 糖尿病センター長 高橋 隆 先生

講演（1）「当院通院患者の塩分チェックのアンケート調査について」

演 者：首里城下町クリニック第一 看護師 又吉 美香 先生

講演（2）「2型糖尿病患者合併心不全患者の心臓リハビリテーション指導について」

演 者：大浜第一病院 リハビリテーション科 理学療法士 平良 莉恵 先生

特別講演（19：40～20：40） 座長：大浜第一病院 病院長 大城 康一 先生

講演（1）『末期心不全患者の在宅医療について』

演 者：おもろまちメディカルセンター 循環器科部長 嘉数 朗 先生

講演（2）『2型糖尿病と下肢疾患について ～SGLT2 阻害剤の有用性も含めて～』

演 者：大浜第一病院 心臓血管センター長 前田 武俊 先生

第7回 糖尿病講演会（共催 Diabetes Seminar ～早期介入による合併症予防～）

開催日時：令和元年 9月26日（木） 午後7時15分～8時50分

会 場：ダブルツリー by ヒルトン那覇首里城 2階 守礼の間 A

共 催：MSD 株式会社・他

～ 式 次 第 ～

座 長：琉球大学大学院医学研究科 循環器・腎臓・神経内科学講座

教授 大屋 祐輔 先生

講演（1）（19：15～19：45）

題：『DPP4- 阻害剤のこれからの役割』

講 師：屋宜内科医院 院長 屋宜 宣治 先生

講演（2）（19：45～20：45）

題：『心不全予防を念頭においた糖尿病治療戦略』

講 師：慶應義塾大学 医学部循環器内科 准教授 佐野 元昭 先生

第8回 糖尿病講演会（共催 第10回 沖縄県糖尿病週間学術講演会）

開催日時：令和元年 11月 8日（金） 午後7時00分～9時05分

会 場：ザ・ナハテラス 3階 アダン

共 催：ノボノルディスクファーマ株式会社

～ 式 次 第 ～

座 長：琉球大学大学院医学研究科

内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座（第二内科） 教授 益崎 裕章 先生

演 題：『糖尿病診療の最前線 ～糖尿病診療ガイドライン 2019 を踏まえて～』

講 師：熊本大学大学院 生命科学研究部 代謝内科学 教授 荒木 栄一 先生

第9回 糖尿病講演会（共催 第10回 特別・学術生涯教育講演会）

開催日時：令和元年 11月26日（火） 午後7時30分～8時30分

会 場：那覇市医師会 4階ホール

～ 式 次 第 ～

座 長：友利博朗 先生（副会長）

演 題：『腸内細菌と宿主の健康・疾病リスク ～沖縄の不健康・短命対策への提言～』

講 師：順天堂大学大学院 プロバイオティクス研究講座

特任教授 山城 雄一郎 先生

第10回 糖尿病講演会（共催 第1回 糖尿病医療学研究会 in 沖縄）

開催日時：令和2年 1月11日（土） 午後2時10分～6時15分

会 場：沖縄県医師会 3階ホール

～ 式 次 第 ～

【教育講演】

演 題：『糖尿病医療学の必要性』

講 師：奈良県立医科大学 医師・患者関係学講座 特任教授 皆藤 章 先生

【事例検討】14：40～17：00（各35分）

演 題①・・・「話題がころころ変わる患者の栄養指導」（翔南病院 管理栄養士 石川佐恵 先生）

演題②・「血糖改善の糸口が見いだせない40代女性」(琉大第二内科 山城清人先生)
演題③・「支援を受け入れない女性」(翔南病院 糖尿病看護認定看護師 新崎綾子先生)
演題④・「重症足病変を繰り返す若年2型糖尿病男性 ～作話の彼にどう付き合うか～」
(ハートライフクリニック 糖尿病内科 看護師 島袋夕子先生)

【特別講演】 17:00～17:50

演 題:『糖尿病医療学とはー医学の進歩を患者さんに手渡すためにー』

講 師:奈良県立医科大学 医師・患者関係学講座 教授

奈良県立医科大学付属病院 糖尿病センター センター長 石井 均 先生

17. 那覇市CKD（慢性腎臓病）病診連携推進会議

平成21年度に那覇市の保健師より那覇市CKD（慢性腎臓病）連絡会設立への協力依頼があり無事、連絡会を立ち上げている。その後、組織強化を目指して基幹病院の那覇市立病院（宮良忠 先生）や那覇市保健所（仲宗根正 先生）、協会けんぽ等のご支援を賜り、平成26年度に「那覇市CKD対策研究会・世話人会」を設立し、透析患者導入率の低減を目指し活動を活性化させてきた。

平成27年10月には、これらの事業を継承発展させる形で主管が那覇市側に移行し、那覇市側で新たに「CKD（慢性腎臓病）対策」として『那覇市慢性腎臓病（CKD）病診連携事業・開始式』が城間幹子那覇市長と真栄田篤彦那覇市医師会長（当時）によって宣言した。

平成27年11月には「那覇市CKD病診連携推進会議（会長 田名 毅）」も立ち上がり、翌12月には「CKD登録医」の募集案内（48施設加入を当初目標）が行われ、事業内容説明会を得て、今年度4月より本格的に稼働した。

同事業の中核病院の「那覇市立病院」で昨年4月から県内初の「CKD・教育入院」を開始し、教育入院より効果を実感し、さらなる拡充へと取り組みがなされている。

那覇市CKD（慢性腎臓病）病診連携推進会議を2回開催し、・CKD（慢性腎臓病）関連演題会も3回開催した。また、那覇市では「CKDニュースレター」を年2回発行しており、当会経由で会員施設への配布協力を行っている。

「なはCKD48」は、名称を「CKD78（ナハ）」と改名し、登録医は70名、腎臓診療医の登録は35名を数えるまでに賛同者を増やし充実発展している。

今年度も第2回目の取り組みとして、「真嘉比」地区を対象として、講師に「宮良 忠 先生（みやら内科クリニック）」を迎えて、地域別症例検討会を開催した。

同事業に那覇市医師会としても積極的に取り組み、那覇市民の健康度向上に寄与していく。

1. 那覇市CKD（慢性腎臓病）病診連携推進会議について

（1）第1回 那覇市CKD病診連携推進会議

日 時:令和元年 7月17日（水） 19:30 ～ 21:00

場 所:那覇市医師会 4階 会員サロン

出席者:田名 毅（会長）・比嘉 啓・宮良 忠・真栄城修二・友利博朗・屋宜宣治・
谷川 聖・仲宗根 正（副会長）・宮城 輝

事務局:(那覇市)長嶺達也・天久啓子・高良めぐみ・東 英二
(那覇市医師会 事務局)上地政昭

報告事項:①平成30年度地区別症例検討会について

②令和元年のCKD登録医、腎臓診療医数の報告

③紹介件数について

④新規透析導入について

⑤生活習慣病予防及び糖尿病性腎症重症化予防の取り組み評価について

⑥第2回那覇市医療圏の病診連携・医薬連携講演会について

協議事項:令和元年度のCKD推進事業について

①令和元年度症例検討会について

②10月実施予定のアンケート内容について

③今年度、未定の取り組み事項について

(2) 第2回 那覇市 CKD 病診連携推進会議

日 時：令和2年3月18日(水) 18:00～21:05

場 所：那覇市医師会 4階 会員サロン

出席者：田名 毅(会長)・比嘉 啓・糸数昌悦・屋宜宣治・宮城 輝・
仲宗根 正(副会長)

事務局：(那覇市) 天久啓子・高良めぐみ・東 英二・砂川ゆうな
(那覇市医師会事務局) 上地 政昭

報告事項：①今年度の取り組みについて

②10月実施アンケート調査の報告

③紹介件数について

④高齢者の保健事業と介護予防の一体化事業について

⑤例元年度地区別症例検討会について

協議事項：令和2年度のCKD推進事業について

①地区別症例検討会について

②令和2年度の取り組み事項について

③その他

2. 学術講演会について

(1) 第2回 那覇市医療圏の病診連携・医薬連携講演会

日 時：令和元年 9月26日(木) 19:20～21:10

場 所：ANA クラウンプラザ沖縄 ハーバービュー 2階 「白鳳」

出席者：31名(講師含む)

<式次第>

【開会の辞】 那覇市医師会 会長 山城 千秋 先生

演題：『那覇 CKD78 の活動報告』

演者：那覇市保健所 参事 仲宗根 正 先生

特別講演 (座長：整形外科よざクリニック 院長 與座 格 先生)

演題：『地域包括ケアシステムにおける病診連携と多職種連携

～安全な運動器疾患診療を考える～』

演者：KKR 千早病院 整形外科 部長 大石 正信 先生

パネル ディスカッション (司会：首里城下町クリニック 院長 田名 毅 先生)

テーマ：『腎機能に配慮したロコモ診療について考える』

パネリスト・沖縄県臨床整形外科医会 会長 吉川 朝昭 先生

パネリスト・沖縄県内科医会 会長 友利 博朗 先生

コーディネーター・KKR 千早病院 整形外科部長 大石 正信 先生

【閉会の辞】 那覇地区薬剤師会 会長 吉田 洋史 先生

<共催：帝人ファーム / 那覇市 / 他>

(2) 第1回 那覇市 CKD 対策講演会 ～CKD78(那覇)～

日 時：令和2年 1月23日(木) 19:00～20:40

場 所：ANA クラウンプラザ沖縄 ハーバービュー 2階 「白鳳」

出席者：51名(講師含む)

<式次第>

講演1：座長・那覇市立病院 腎臓リウマチ科 部長 糸数 昌悦 先生

演 題：「慢性腎臓病(CKD)を如何に予防するか

～糖尿病性腎臓病(DKD)を踏まえて～」

講 師：みやら内科クリニック 院長 宮良 忠 先生

講演2：座長・首里城下町クリニック第一 院長 田名 毅 先生

演 題：「CKD 診療における病診連携」

講 師：福岡大学医学部 腎臓膠原病内科学 准教授 升谷 耕介 先生

<共催：那覇市 / 那覇市医師会 / 協和キリン>

3. CKD 地区別症例検討会について

第 2 回 CKD 地区別（真嘉比）症例検討会

日 時：令和 2 年 2 月 13 日（水）19：00～ 21：00

場 所：那覇市保健所（3 階・大ホール）

主 催：那覇市特定健診課：6 名

症例提示：宮良 忠 先生（みやら内科クリニック）

出席者：8 名（演者含む）（那覇市医師会・事務局・上地）

18. 感染症・予防接種委員会

同委員会は 2012 年（平成 24 年）10 月に立ち上げており、同時にメーリングリストを活用した委員間の意見交換や情報提供を頻回に行っている。

（1）那覇市実務者会議について

令和 1 年度 第 1 回 那覇市実務者会議（予防接種部会）

日 時：令和元年 10 月 16 日（水）午後 7 時 00 分～8 時 00 分

会 場：那覇市医師会・理事会室

（協議事項）

1. LHR 事業における電子データの提供について（那覇市）

（情報提供）

1. 風しん抗体検査の現状について（那覇市）

2. 骨髄移植後等における予防接種費用補助事業について（那覇市）

3. B 型肝炎ワクチンの供給について（那覇市）

4. ロタウイルスワクチン定期接種可について情報提供（那覇市）

（周知依頼事項）

1. 接種間隔誤り等について（那覇市）

（確認事項）

1. 次年度の受託医療機関募集の取り纏めについて（那覇市）

2. 実務者会議の開催について（那覇市）

（2）県内での感染症発生に関する情報提供について

感染症・予防接種委員会を平成 24 年 10 月に立ち上げ、同時にメーリングリストを活用した委員間の意見交換や情報提供を頻回に行っている。

感染症関連情報は「注意喚起」形式で、会員施設に一齐 FAX 送信にて情報提供している。

①令和元年 9 月に「インフルエンザ警報」が発令されました。9 月に警報が発令されたのは 2009 年の新型インフルエンザ流行以来となった。

②令和元年 9 月に那覇市内在住で 70 代女性の「デング出血熱の患者」が確認された。調査の結果、海外渡航歴はあるものの、居住地周辺でデングウイルスに感染したことも否定できないと推定され、その後、感染拡大することなく次第に終息し安堵した。

③令和元年 12 月 27 日に「水痘（みずぼうそう）注意報」が発令された。その後、感染拡大することなく次第に終息し安堵した。

④平成 30 年 9 月に県外からの旅行者による「風しん患者」が発生し、令和元年 6 月までに 15 名の患者が発生したが、その後は次第に終息した。

⑤県外や海外渡航者による麻しんの持ち込みが続く中、令和元年 5 月には今年初の「麻しん患者」が 1 名確認された。その後、感染拡大することなく次第に終息し安堵した。

（3）新型コロナウイルス感染症の世界的感染拡大について

令和元年 12 月、武漢市衛生健康委員会から非定型肺炎の集団発生の発表があり、当該肺炎の原因については調査中との情報提供が那覇市保健所から届き、令和 2 年 1 月 10 日に「注意喚起 No. 1」として早速、会員施設に情報提供した。

中国・湖北省武漢市における集団発生後、中国では春節（1 月 25 日・土）を迎え、大型連休となり多くの中国国民が海外旅行へと出かけていった。（結果的には世界中に感染拡大）

会員施設向けに「ポスター（院内に入られる前に）」を始め、那覇市保健所や県庁からの関連資料の情報提供を行い、令和 2 年 3 月末までに「注意喚起」情報は 29 号を数えた。

県内での 1 例目の患者は、那覇市に寄港したダイヤモンド・プリンセス号の関係者を乗

せたタクシー運転手（60代・女性）であった。その後は瞬く間に県内に感染拡大していき、令和2年4月以降も世界中で感染拡大を続けており、終息がみえていない。

19. うつ病対策検討委員会

沖縄県の自殺者は、平成10年以降、毎年300名を越えるなど今や社会問題となっている。

今年度も沖縄県のうつ病対策事業委託を受けることが確定（9年目）したことや「うつ病対策」を講じる機運の高まりを感じている。

委員会では『スペシャリスト（多職種）の連携を目指して』を命題に取り組んでいる。

今年度は、初の試みとして「市民フォーラム」を開催した。併せて「ゲートキーパー養成講座」も県の補助事業として開催した。

（1）『市民フォーラム（青壮年期の自殺をどう食い止めるか）』について

日 時：令和元年 7月20日（土） 午後2時00分～4時30分

会 場：パシフィックホテル沖縄 2階「万座の間」

テーマ：『青壮年期の自殺をどう食い止めるか』

式次第（司会進行：玉井 修 副会長）

開会の挨拶：山城 千秋（那覇市医師会 会長）

報 告：「沖縄県および那覇市における自殺の現状について」（玉井 修 副会長）

講演（1）：『You are not alone. あなたは独りじゃない.』を伝えよう。

スクールカウンセラー / 沖縄国際大学臨床心理士 /

公認心理師 稲田 政久 先生

講演（2）：「法的援助の活用で生きづらさを軽減してほしい」

弁護士・沖縄弁護士会 / いのちみつめる委員会委員長 上原 智子 先生

講演（3）：「関わりはあなたの手から」

精神科医 / 沖縄いのちの電話 理事長 長田 清 先生

パネルディスカッション（質疑応答）

閉会の挨拶：琉球新報社 読者事務局 特任局長 松永 勝利 氏

エンディング曲：「The Rose（Bette Midler）」

参加者数：約100名

アンケート回収件数：64件

（2）令和元年度「ゲートキーパー養成講座・研修会（日本医師会産業医認定単位（1.5単位））」

日 時：令和2年 2月10日（月） 午後7時00分～ 8時45分

会 場：那覇市医師会・4階ホール

受講対象者：医師会員及び医療スタッフ（受付事務、看護師、検査技師など全職種）

司会・進行：玉井 修（副会長）

講師 & 研修講義内容

①ゲートキーパーの基礎知識（40分）：

仲村 千枝子先生（日本産業カウンセラー協会 理事）

②傾聴法（50分）：島仲 ルミ子先生（日本産業カウンセラー協会沖縄支部 相談役）

参加者数：10名

20. 会員福祉

（1）第19回チャリティー写真展（交通遺児育成資金造成）

ここ数年、「那覇市民ギャラリー（パレットくもじ・6階）」を利用することができ無事、開催することができた。（同会場で4回開催）

会場確保が一段落したことで、これまで開催を見送ってきた「レセプション」も同パレットくもじの屋上にて開催することができ、お互いの写真の出来栄に花を咲かせた。

「ナイスタイトル賞」も5年目となり、先生方の出品タイトルも楽しみとなってきた。寄付金総額も「4,918,504円」と多くの浄財をいただき、感謝に堪えません。

期 間：令和元年 8月 6日（火）～ 8月11日（日）（6日間）

時 間：午前10時～午後7時（最終日は5時まで）

会 場：那覇市民ギャラリー・第一展示場（パレットくもじ6階）

（1）来場者数 … 323名（1日平均：約54名）

（2）出品作品数 … 115点（出品者数：34名・出品施設数：26施設）

- (3) 販売枚数及び売上金額 … 132,000 円 (66 点× 2,000 円)
- (4) 会場募金箱 … 14,162 円
- (5) 募金協力者及び金額 … 263,000 円
- (6) 募金合計額 (3+4+5) … 409,162 円
- (7) 寄付金総額 (第 1 回～第 19 回) … 4,918,504 円
- (8) ナイスタイトル賞 … 第 1 位「モネまね」(金城 幸博 先生 / たばる内科胃腸科)

(2) ビアパーティー IN ロワジールホテル
 日 時：令和元年 8 月 3 日 (土) 午後 7 時～9 時 30 分
 会 場：ロワジールホテルプールサイド・ビアガーデン (パピヨン)
 参加者：30 施設 211 人 (大人 184 人、子供 27 人)

(3) アットホーム懇親会
 日 時：令和元年 12 月 5 日 (木) 午後 7 時～9 時
 会 場：ロワジールホテル那覇・天妃の間
 参加者：合計 146 名 (来賓 20 名、会員 58 名、奥様 31 名、家族 37 名)

(4) 健康ウォーキング大会の開催
 ○第 38 回
 日 時：令和元年 4 日 (月・振替休日) 10 時 00 分～12 時 00 分
 会 場：那覇新都心公園・大原っぱ (周回コースを 3～4 周)
 参加者：約 400 名
 ○第 39 回
 日 時：令和 2 年 3 月 20 日 (金・春分の日) 10 時 00 分～12 時 00 分
 会 場：那覇新都心公園・大原っぱ (周回コースを 3～4 周)
 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止いたしました。

II 検診事業

2019 年度 (令和元年度) の検診事業収入は約 5 億 7 千万円、対前年度比 +5.2% の結果であった。

検診事業に関しては、年々収益が増加し順調に事業が推移しており、常に受診者の満足度を念頭において安定した収支バランスに取り組み、また、精密検査の未受診者を確実に医療へ結びつけるように努めた。

人材育成においても、「職員交換研修制度」「全国労働衛生団体連合会」等の研修会にも積極的に参加した。

ちゅいしーじー那覇では、那覇市の医療・介護連携の課題について具体的に取り組み 3 つの作業部会を重点的に遂行した。また、那覇市の在宅医療と介護の円滑な連携を目的とした研修会や講演会、市民を対象としたフォーラム等を開催した。

1. 生産性について

(1) 前年度収入の比較 (税込) (単位：千円)

No.	項 目	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	前年差	前年比
1	一般健 (検) 診	234,287	243,059	247,310	259,266	11,956	104.8%
2	人間ドック健 (検) 診	37,257	37,255	32,748	32,176	△ 572	98.3%
3	社保成人病健 (検) 診	119,197	125,445	136,839	150,482	13,643	110.0%
4	受託収入	109,930	119,509	119,219	122,542	3,323	102.8%
5	学童検診	4,533	4,306	4,531	4,643	112	102.5%
6	保険診療	2,086	1,429	1,266	1,177	△ 89	93.0%
	合 計	507,290	531,003	541,913	570,286	28,373	105.2%

(2) 事業所健診等による健診受診者数及び各種健（検）診受診者数 (単位：人)

No.	項 目		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R01 年度	前年差
1	事業所健診	施設内	10,892	11,486	11,109	11,836	727
		巡回	11,698	11,808	12,136	11,983	△ 153
2	協会けんぽ	施設内	5,174	5,297	5,464	6,064	600
		巡回	1,720	2,175	2,135	2,150	15
3	人間ドック	施設内	1,046	836	1,036	1,061	25
		巡回	-	-	-	-	
4	特定健診	施設内	1,207	1,227	1,065	1,171	106
		巡回	501	2,127	1,943	1,905	△ 38
5	胃がん検診	施設内	686	657	630	641	11
		巡回	-	290	288	320	32
6	大腸がん検診	施設内	873	898	845	922	77
		巡回	-	701	676	648	△ 28
7	肺がん検診	施設内	905	913	870	902	32
		巡回	-	1,029	995	922	△ 73
8	乳がん検診	施設内	640	665	477	511	34
		巡回	3,531	2,704	3,189	2,880	△ 309
9	子宮がん検診	施設内	591	487	467	469	2
		巡回	3,454	3,417	3,170	3,518	348
10	肝炎ウイルス 検診	施設内	60	83	65	83	18
		巡回	-	171	32	84	52
11	小児生活習慣病予防検診		99	97	98	107	9
12	学童心臓検診		2,697	2,241	2,835	2,795	△ 40
13	保育園検診		-	-	-	-	

(3) 受託健診（那覇市がん検診等）による健（検）診受診者数 (単位：人)

No.	受託健診（特定・がん検診等）	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R01 年度	前年差
1	特定健診	21,882	21,905	21,948	21,375	△ 573
2	胃がん検診	1,210	1,225	1,167	1,098	△ 69
3	大腸がん検診	3,855	4,177	4,344	4,265	△ 79
4	肺がん検診	3,461	3,521	3,602	3,488	△ 114
5	乳がん検診	1,999	1,603	1,598	1,498	△ 100
6	子宮がん検診	3,869	3,465	3,463	3,249	△ 214
7	肝炎ウイルス検診	585	728	669	840	171

No.	沖縄県産婦人科医会 共催検診	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R01 年度	前年差
1	子宮がん検診（組合・健保等）	3,321	3,361	3,475	3,319	△ 156
2	乳がん検診（組合・健保等）	2,730	2,803	2,976	2,796	△ 180

2. 生活習慣病検診センター運営委員会

定例で2ヶ月に1回偶数月の第1月曜日に開催。今年度は年間5回開催し、検診センターの運営に関する事項について協議した。主な内容を以下に示す。

(1) 胃部外部読影（遠隔読影）について

胃部読影会について年4回ほど月に1,000件を超える件数があり読影会が間に合わず受診者への結果報告が遅れることがあり、また今後、読影医師の確保についても難しくなることが予想されることから、外部読影（遠隔読影）も利用できる運用を図るため、2社に絞り比較説明がなされた。協議の結果、萎縮性胃炎の判定ができることと、セキュリティーがしっかりしていることで、GILabと契約を行い運用開始している。基本は会員の先生による読影会を行い、件数が多くなれば外部読影を併用し運用している。

(2) 法定項目での結果返しについて

個人情報保護法にて健診結果の法定項目以外の第三者提供が認められなくなり、当会検診センターの結果報告の方法について、事業所へ法定項目の結果報告を行い、個人へ法定項目（人間ドック等）以外の結果を2部返却し、会社が法定項目以外の結果が必要な場合には個人より事業所へ提出する運用変更を行った。

(3) 公益財団法人 JKA の補助事業（胃部・胸部併用車）について

平成16年に補助事業で取得している胃部・胸部併用車が老朽化しており、また、2022年には間接フィルムの製造が終了するため、新規で胃部・胸部併用車の申請を行った。

(4) 広島県福山市医師会との「職員交換研修制度」実施

平成28年度より開始している福山市医師会との「職員交換研修制度」について今年も8月に交換研修を行った。

研修実施者：那覇市医師会：宮城陽子（看護師）

福山市医師会：尾野真由美（ケアマネージャー）

(5) 職域での健診機会を利用した検査機会拡大のための新たな HIV 検査手法開発研究について

那覇市保健所の仲宗根参事から大阪健康安全基盤研究所の川畑拓也先生のご紹介があり、厚労省の予算で健診機会を利用した HIV 検査の研究目的が説明され、当会検診センターでは8月から研究を協力する旨の報告なされ、検診センター運営委員会でも同研究について協力することで了承され、当検診センターの受診者から被検者を募り開始した。

また、研究目的として健診機会に受検しやすい HIV 検査・梅毒検査を導入し、検査機会を逸している勤労世代の HIV 感染者・梅毒感染者を早期発見・早期治療へ導き、また、健診 HIV 検査の受検勧奨資材に HIV 医療と梅毒の最新情報を掲載することで、健診利用者に対して啓発を行い、いまだ「死の病」と捉えられている HIV・エイズの疾病概念の改善と、梅毒検査の受検を促進することの報告もなされた。

(6) 大腸がん検診精度管理向上に関する今後の取組

去る7月6日の九州共同利用施設協議会でも発表した、大腸がん検診精度管理向上に関する今後の取り組みについて下記の通り協議した。

沖縄県は精検受診率が49.3%（H29 2017年）と全国平均70.1%（2016年）と比べて低く、原因を広島県福山市医師会と当会と比較調査した結果、福山市医師会では、検診結果を直接本人返却しており、精検対象者へ受診勧奨を行っている。当会の状況としては、事務代行をしており2週間を目安に受診者へ郵送にて結果報告をしているが、精検受診率向上へ繋がらない可能性があるため、結果精検対象者のみ会員施設から返却することが望ましいとされ運用の変更を行った。

(7) 胃がん検診（内視鏡検査）及び肺がん検診についての読影委員会について

精度管理に関する調査の中で、読影向上に関する委員会等を設置及び開催の設問があり、会員施設及び当会検診センターでは肺がん検診と胃がん（内視鏡検査）の読影委員会が設置されておらず、11月21日（木）に開催の精度管理報告を読影委員会として取り扱うこととした。

(8) 特定健診及び各がん検診（胃・肺・大腸・子宮・乳）の精度管理報告会の開催

今回も各検診の最近のトピックスなどを報告するほかに、全施設のプロセス指標及び読影委員会のプロセス指標を示し、専門講師として特定健診については崎原先生、肺がんについては豊田先生、胃・大腸がんについては又吉先生、子宮がんについては糸数先生、乳がん検診については上原先生で実施された。

(9) 令和元年度日曜会員健診の実施日程

日曜会員健診について、下記の日程で実施された。

①令和元年 1 月 26 日（第 4 日曜日）

②令和元年 2 月 16 日（第 3 日曜日）

(10) がん検診精密検査医療機関名簿（肺がん・胃がん・大腸がん・子宮がん・乳がん）作成について

各がん検診について精密検査医療機関名簿を作成するにあたり、前回同様の手順で進め、毎年確認することとした。

(11) 第 51 回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会について

開催日程は令和 2 年 7 月 11 日（土）～ 12 日（日）、次年度は都城市北諸県郡医師会（宮崎県）が担当し、宮崎市で開催される。分科会への発表テーマとして「BCP（事業継続計画）対策としての LHR システム」とした。発表内容としては、国内他地域と同時災害が極めて少ない沖縄で、共同利用施設の BCP 対策として医療情報のバックアップを行い同時に PHR と EHR の基盤として利用いただける仕組みをとして LHR システムを紹介することとした。

(12) がん検診のご高診レイアウトを県内で統一する流れについて

がん検診における精度管理が強化される中、沖縄県より精密検査依頼書の未返却、未把握率が高い状況があり、精密検査依頼書の様式を統一したらどうかとの提案があった為、沖縄県の意向に沿って様式の変更およびご高診用紙を緑色からピンク色へ変更を行った。

(13) 特定健診依頼書をラベル付きに変更するかについて

検査部の運営委員会で協議のあった、特定健診の依頼書をラベル付きに変更するかについて協議したが、ラベル付きにすると年間 120 万円の支出が発生するため変更しないこととした。

(14) 後期高齢者健診のフレイル項目に関して

令和 2 年度より、後期高齢者健診において、フレイル項目（問診）での健診が開始するにあたり、各市町村及び広域連合会へのデータ報告も新たに求められている。年間 8,000 件処理しており新たにシステムでの対応として、システム構築費 250 万円をかけ運用開始に向けて準備を進めた。

(15) 大腸がん検診における精度管理の変更について

大腸がん検査の判定後、異常なしは直接医師会から本人へ結果通知をする。精検対象者は報告書を医療機関へ返し、医療機関から電話連絡にて来院調整を行い結果説明及び受診勧奨をすることとしたが、本人へ電話が繋がらない場合は、医師会から結果報告、受診勧奨、追跡調査を行うことへの運用の変更を行った。

3. 生活習慣病検診センター読影委員会

【胃部読影委員会】29 名

坂座真博明、又吉亮二、友寄英毅、中山良有、金城治、平良朝秀、大城淳、金城幸博、我喜屋出、大見洋二、高里良孝、岸本幸治、前田企能、仲吉朝史、古謝将常、山城雄二、佐久川紀彦、宮城剛、島袋隆志、長嶺信夫、川上祐子、宮城聡、大城勝、仲地紀茂、玉井修、上原剛、白井和美、宮城政剛、森田光

【眼底検査読影委員】8名

新垣均、新屋雄二、外間英之、石川修作、久志雅和、名城知子、大城隆、金城美恵子

【マンモグラフィ読影委員会】16名

屋良勲、大城淳、鎌田義彦、大嶺靖、金城治、高良光雄、長嶺信治、国仲弘一、上原協白石牧子、宮城淳、佐久本哲男、新里仁哲、玉城研太郎、滝上なおこ、土屋聖子

【乳腺エコー検査読影委員】2名

上原協、玉城研太郎、滝上なおこ

【心エコー検査読影委員】1名

大城康彦

【肺がん検査読影委員】5名

喜屋武邦雄、豊田和正、兼島洋、久手堅憲史、嘉数光一郎

4. 那覇市在宅医療・介護連携推進事業

平成29年4月より那覇市から下記の委託内容を受け、那覇市在宅医療・介護連携事業を推進している。

- (ア) 地域の医療・介護の資源の把握
- (イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- (ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
- (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援
- (オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援
- (カ) 医療・介護関係者の研修
- (キ) 地域住民への普及啓発
- (ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携

推進事業3年目を迎えた今年度は、昨年度に設置した下記(1)の3つの作業部会を重点的に遂行した。また、那覇市の在宅医療と介護の円滑な連携を目的とした研修会や講演会、市民を対象としたフォーラム等を開催した。

(1) 那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会及び作業部会

那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会において事業全体や市民フォーラムに関する協議、また特に下記の作業部会の進捗・報告を行った。

①那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会(第1回～第3回)

②作業部会A『入退院支援の推進』改め『入退院および救急医療時の情報共有支援の推進』(第1回～第4回)

- ・医療・介護関係者との意見交換会(退院支援看護師1回、介護支援専門員・地域包括支援センター2回、リハビリ職1回、管理栄養士2回、医療ソーシャルワーカー1回、薬剤師3回)を実施し、多職種の合意形成のもと『入退院支援連携コンセンサスブック』の作成に取り組んだ。
- ・「那覇市入退院支援連携ルール及び情報共有ツール運用」に向けたキックオフ集会を開催(令和元年8月28日(水)参加者189名)
- ・「救急病院および消防局との意見交換会」(第1回)を開催し、救急現場における情報共有の課題について協議した。

③作業部会B『介護関連施設と医療との連携』(第1回～第6回)

- ・「有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅と医療・行政との連携に関する意見交換会」を踏まえて『那覇市版 住宅型有料老人ホームと医療との連携ポイント集』の作成に取り組んだ。
- ・「有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅と医療・行政との連携に関する意見交換会」(第2回～第3回)

④作業部会C『在宅医療・介護の充実』(第1回～6回)

- ・住民向け在宅医療・介護普及啓発講演会(第1回～第2回)、支援者向けACP講演会(5回)を開催した。また、医療・介護従事者(退院支援看護師、管理栄養士、介護職)を対象に、「在宅医療同行訪問研修」を実施した。

(2) 那覇市在宅療養支援診療所連絡会

在宅療養の核となる在宅療養支援診療所による那覇市在宅療養支援診療所連絡会を約2ヶ月に1度の割合で在宅医療に関する問題点について協議した。

・那覇市在宅療養支援診療所連絡会（第5回～第9回）

(3) 那覇市医師会 医療・介護連携運営委員会

在宅医療担当理事、那覇市医師会副会長、検診部所長で構成され、那覇市在宅医療・介護連携推進事業における具体的取り組みについて協議することを目的に平成30年8月より発足した。今年度は主に「在宅医療推進のための地域における多職種連携研修会」や「在宅医療・介護連携における救急医療との連携」について協議を行った。

・那覇市医師会 医療・介護連携運営委員会（第9回～第20回）

(4) 医療・介護関係者向け研修会

今年度も医療・介護関係者を対象とした下記研修会を実施し、多職種間でのディスカッションを通して連携強化を図った。今年度より在宅医療における多職種連携研修会を現場に即した内容を体系的に実施することを目的に6つのテーマを1クールとした「那覇市在宅医療・介護スクラム塾」を実施している。本研修会と併せて「在宅医療同行訪問研修」を組み入れることで、研修会で得た知識や情報を実際の在宅医療の現場で確認、学ぶ機会を提供している。

【大症例検討会】 司会進行・座長：嘉数朗（那覇市医師会 在宅医療・地域包括ケア担当理事）

回	開催日	症例・発表者	参加数
1	平成31年 4月18日	症例①：『自慢の歯科衛生士』 発表者：高良歯科医院 副院長 高良 孔明 氏 症例②：『がぁじゅう者の心不全管理』 発表者：しなさき訪問看護ステーション 管理者・看護師 屋比久 絵美理 氏	46名
2	令和元年 6月20日	症例①：『在宅診療所におけるMSWの役割』 発表者：ゆずりは訪問診療所 医療ソーシャルワーカー 宮城 有 氏 症例②：『地域で孤立しがちな独居の高齢者を医療につなぐには…？』 発表者：那覇市地域包括支援センター若狭 主任ケアマネジャー 島袋 昌子 氏	57名
3	令和元年 10月17日	症例①：『離島支援における訪問リハビリの役割を考える ～認知症事例を通して～』 発表者：大浜第一病院 訪問リハビリセンターあめくの杜 作業療法士 上前 奨伍 氏 症例②：『在宅・独居のご高齢者の一例』 発表者：そらクリニック 院長 甲口 知也 氏	48名

【在宅医療における多職種連携研修会：那覇市在宅医療・介護スクラム塾】

司会進行・座長：嘉数朗（那覇市医師会 在宅医療・地域包括ケア担当理事）

回	開催日	テーマ・発表者	参加数
1	令和元年 11月7日	講義①：『私の在宅医療』 講 師：首里 千樹の杜クリニック 副院長 安里 千文 氏 症例②：『認知症について ～医学的・心理的な理解とケア・対応～』 講 師：城間クリニック 院長 城間 清剛 氏	92名
2	令和2年 1月16日	講義①：『私の在宅医療・看護 ～住み慣れた地域で住まざるための新サービスの提案～』 講 師：名嘉村クリニック 看護師 上原 ひろみ 氏 講義②：『がん緩和ケア』 講 師：シャロンクリニック 院長 上間 一 氏	86名

【その他研修会】

回	開催日	テーマ・発表者	参加数
1	令和元年 5月16日	【介護職から医療職向け研修会】 テーマ：『身寄りのない方の支援時の連携について…』 発表者：居宅支援センター いしだ介護保険相談所 介護支援専門員 金城 和彦 氏 講師：ゆいま〜る法律事務所 弁護士 寺田 明弘 氏	82 名
2	令和元年 8月24日	【介護職から医療職向け研修会】 第1回沖縄県医療介護連携セミナー テーマ：『介護のリーダーシップ』 講師①：株式会社 Join for Kaigo 秋本 可愛 氏 講師②：株式会社いきがいクリエーション 鈴木 大吾 氏	138 名
3	令和元年 10月7日	【那覇市医師会・南部地区医師会合同研修会】 講演：『病院勤務医の在宅医療参入への試み』 講師：那覇市医師会 在宅医療担当理事 嘉数 朗 氏 事例検討：『「その人らしく生きる」を地域で支える ～生活と医療をつなぐ訪問看護～』 講師：訪問看護ステーションはえばる 訪問看護認定看護師 宮城 愛子 氏	90 名
4	令和2年 1月28日	【医療職から介護職向け研修会】 「第3回有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅の 経営者及び管理者と医療・行政との連携に関する意見交換会」 講演：『那覇市消防局・情報提供書』について 講師：那覇市医師会 在宅医療・地域包括ケア担当理事 嘉数 朗 氏 説明：『ポイント集の内容・説明』について 講師：那覇市協働大使 運営委員 佐久川 伊弘 氏 ワールドカフェ：『医療・行政との連携ポイント集を使いこなそう』	37 名
5	令和2年 2月12日	【アンガーマネジメント研修会】 講演：『怒りのコントロール法を知って仕事に活かそう』 講師：一般社団法人 日本アンガーマネジメント協会 アンガーマネジメント シニアファシリテーター 萩原 知子 氏	109 名

(5) 令和元年度 那覇市在宅ケアネット大懇親会

日時：令和元年11月16日(土) 19:00～22:00

場所：ライブスポットアパッチ

参加者：111名

在宅医療・介護に携わる多職種が一堂に会し懇親を深めることを目的に那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会にて計画し開催した。今回で6回目となり、会を重ねるごとに参加者が増え大盛況であった。

(6) 令和元年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業『市民フォーラム』

日時：令和元年12月22日(日) 午後2時～午後4時

場所：琉球新報・3階ホール

テーマ：『最期まで地域で自分らしく楽しく生きるコツ♪』

司会：フリーアナウンサー 多喜 ひろみ 氏

第1部：創作劇：『夫婦船(みーとうぶに)』

第2部：対談：『命しるべ〜いのちの道標パンフレット〜』

登壇者：中部徳洲会病院 在宅緩和ケア科医長 新屋 洋平 氏

フリーアナウンサー 多喜 ひろみ 氏

第3部：シンポジウム：『命しるべ』について

登壇者：那覇市在宅医療介護連携支援ネットワーク協議会委員、新屋洋平氏、多喜ひろみ氏

(7) 認定審査会への委員派遣について

平成12年4月より「介護保険制度」が開始されたのを受けて、会員の協力により那覇市介護認定審査会に委員を派遣している。

【那覇市介護認定審査会】任期：平成31年度および令和元年度（9名）

佐久本 哲男・金城 幸博・山代 寛・国吉 純郎・玉城 清嗣・新垣 安男・金井 透・砂川 憲政・長田 光司

(8) 障害者自立支援法に基づく障害程度区分認定審査会の審査医派遣について

平成18年4月より「障害者自立支援法」が施行され、同制度発足に伴い「那覇市障害者介護給付費等審査会」が設立された。平成31年度および令和元年度は、3名の先生方に審査医としてご協力いただいている。

山根 邦夫・国吉 勲・国吉 和秀

(9) 那覇市社会福祉審議会障害者福祉専門分科会審査部会の委員及び嘱託医の推薦について

那覇市より、平成25年度の中核市移行に伴い、身体障害者手帳の認定業務を行うことから標記審査部会（肢体不自由、視覚障害、聴覚障害、心臓機能障害、じん臓機能障害、呼吸器機能障害、肝臓機能障害）の委員及び嘱託医の推薦を行ない、平成31年度および令和元年度は、6名の先生方にご協力いただいている。

山口 健・石川 修作・仲地 紀之・知花 幹雄・真栄城 修二・仲宗根 和則

5. 那覇地域産業保健センターの活動について

(1) 運営協議会の開催

第1回 令和元年8月21日（水）

○主な議題及び検討課題：①平成30年度活動報告・令和元年度計画
②令和元年4月～7月期間事業実績

第2回 令和2年2月19日（水）

○主な議題及び検討課題：①令和元年4月～1月期間事業実績
②令和2年度活動計画

(2) 活動内容及び実績

○相談担当医師及び保健師の人数：（医師4人延べ262人）（保健師4人延べ276人）

○主な相談内容

①健康診断結果に基づく医師からの意見聴取

・労働安全衛生法に定められている健康診断で、異常の所見があった労働者に関して、その健康を保持するために必要な措置について事業主（衛生担当者）へ意見を述べる。

意見聴取計画 100事業所 1500名 実績 178事業所 2325名

②脳・心臓疾患リスクが高い労働者に対する保健指導

・労働安全衛生法に定められている健康診断の結果、「血中脂質検査」「血圧の検査」「血糖検査」「尿中の糖の検査」「心電図検査」の項目に異常の所見があった労働者に対し、医師または保健師が日常生活面での指導や健康管理に関する情報を提供した。

健診結果に基づく相談：訪問（医師）計画15回：120名 ・実績8回：44名

特定健康相談：院内（保健師）計画220回：600名・実績 254回：1176名

〃 〃 〃 訪問（保健師）計画 30回：150名・実績 18回：147名

③メンタル不調の労働者に対する相談・指導

・メンタル不調を感じている労働者に対し、医師または保健師による相談・指導を行った。

メンタル相談（医師） 計画 15回 ：15名 ・実績 11回：11名

・高ストレス者面接指導 計画 5回 ： 5名 ・実績 3回：3名

一昨年度スタートしたストレスチェック制度における高ストレス者への面接指導を50人未満の事業所でも継続的に実施している。

④長時間労働者に対する面接指導

・時間外労働が長時間に及ぶ労働者に対し、疲労の蓄積状況の確認など医師による面接指導を行った。

長時間労働面接指導：院内 計画 50 回：80 名 ・実績 57 回：86 名
〃 〃 訪問 計画 3 回：70 名 ・実績 5 回：89 名
長時間労働者内訳：80 時間以上 132 名 80 時間未満 35 名 と 80 時間未満
が大幅に減少している。
製造業は北大東製糖実施の為の増加、建設業関係と運輸業
の長時間労働相談が増加している。

(3) コーディネーター活動（専従者 1 名）

○活動延日数：226 日

○主な活動内容

- ・利用申込みに対する説明 240 回
- ・相談担当医師等と事業場との連絡調整 262 件
- ・嘱託産業医紹介（相談総件数 29 件 内契約件数 15 件）
- ・久米島：長時間労働面接指導 開催 1 回 相談者 36 名
- ・北大東製糖：長時間労働面接指導 28 名
- ・労働基準協会主催 安全衛生大会等において広報活動及び保健師による健康相談開催 4 回

※義務化された今でもストレスチェック制度をどのように進めたらよいのか解らない
との相談も 10 事業所対応した。（うち 4 事業所は 50 人未満）

6.LHR 事業

令和元年度は、那覇市医師会 LHR 事務局を中心として新規登録者の加入促進を行ない、
今年度 3,470 名の加入を得た。

沖縄バイオインフォメーションバンクの加入者も今年度新たに 3,177 名増加した。LHR
を研究ベースとした久米島デジタルヘルスプロジェクトの成果報告も 3 月に行われ、琉球
大学の研究者による研究が 3 題報告された。今後も引き続きデータの利活用の幅を広げ、
様々な分野で利用できるようデータベース構築を継続する。

III 検査事業

1. 新管理基準書に基づく品質マネジメント体制強化

(1) 品質マニュアルを適用した検査部運用の定着

- ①品質マニュアルに則った運用の定着化を継続、更に品質マニュアルを基に精度向上を
目指す。
- ②検査過誤の要因分析・防止策を実践してきたことが大きな過誤防止に繋がった。今後
は、ヒヤリハット事例を元に要因分析と防止策を立案することで過誤の起こさない体
制を構築する。
- ③検査室単位の適正な業務量、適正人員の確保による環境整備課題については、中央
検査部門で適正な人員の確保を行うと同時に、技師の補充を行うことで安定稼働に
努める。

(2) 高品質なマネジメント体制を強化する。

- ①マネジメントシステムの定着に向け社内外の定期的な研修会や会議体を介し、マ
ネジメントシステムの構築は完了した。継続的に品質監査・内部監査を実施し、高
品質なマネジメント体制を維持して行く。
- ②自己セルフチェックを実施し、不適合部分の是正確認を行った。個人レベルの技術向
上活動を推進し、個々のスキルアップを図って行く。
- ③精度管理委員会を毎月開催し、各工程の不適合部分の改善について是正を行い、
PDCA サイクル検証を実施、進捗状況としては業務改善に繋がった。継続的に実施し
て行く。

2. 人材育成の強化

- (1) 中央検査室5分野（生化学、血液、免疫、輸血、一般）のスキルアップによる技師のマルチ化は、業務を遂行するためのローテーションが実践できる程度まで育成できた。継続的にスキルのマルチ化を図って行く。
- (2) 細菌検査の人材育成を見直し、早期育成・早期業務安定稼働を目指し、前年度に増員し活動した。単独で実践できる程度まで育成できた。継続的にスキルアップを図って行く。
- (3) 学会、社内講習会・勉強会等を活用した検査スキルを高める教育研修の推進については、検査部内の勉強会を定期的の実施し出来ている。外部講演会や研修会への参加を積極的かつ計画的に推進して行く。

3. 検査部運営管理

- (1) 顧客訪問活動を活発に行ったが、経営安定化までは至っていない。
- (2) 原価低減活動による効果としては、細菌検査部門の機器変更、試薬購入ルート変更で効果が得られた。
- (3) 検査室単位の製造原価の見直し、分野単位の継続的な原価低減を進めているが完了まで至っていないため、継続的に実施する。
- (4) 検査部収支

収入実績（令和元年度）

単位（千円）

分 野	平成 30 年度	令和元年度	前年度差	前年比（％）
生化学	116,325	117,738	1,413	101.2
血液	41,446	41,046	-400	99.0
免疫・血清	99,358	104,977	5,619	105.7
尿・糞便	8,304	12,309	4,005	148.2
病理	16,717	15,613	-1,104	93.4
細胞診	43,578	39,247	-4,331	90.1
細菌	102,779	74,173	-28,606	72.2
特殊	169,344	171,860	2,516	101.5
他	1,015	1,335	320	131.5
計	598,866	578,298	-20,568	96.6

4. 渉外機能の強化

- (1) 新規顧客の集荷回収時間と既存顧客の集荷回収時間の調整を行い、顧客要望に対応した集荷体制を実施している。
- (2) 各種健診事業に対する検査部の対応については、検診部と連携した活動を継続し実施している。
- (3) 新規顧客契約数は10施設であった。
- (4) IT支援室による各種システム対応が可能となり、業者調整、電子カルテのマスターメンテナンス、内部の各検査部署とシステム連携が出来ている。

IV 看護学校

令和元年度は、専任教員の体制整備を優先に進め、昨年度から4名増の27名の教員体制を確保することができた。また、施設整備においては、階段の転落防止柵の設置や和式トイレの洋式化工事を行い3分の1しかなかった洋式トイレが3分の2へ増設した。その他、照明のLED化工事も行き主要な教室は全てLED電球へ取り換えた。

教育環境においては、文科省の指針を踏まえ、今後の情報化リテラシー推進に向けて各領域に1台の電子教科書を教員に配布し、カリキュラムの変更を見据えた授業の策定準備を始めた。

1. 各種委員会開催状況

(1) 那覇看護専門学校運営委員会

委員会を3回開催した。開催状況は次のとおりである。

	開催期日	協議事項
1	R1. 5.31 (金)	1. 平成30年度事業報告書(案)について 2. 平成30年度決算報告(案)について 3. 指定校基準の見直しについて 4. 式服使用の是非について
2	R1.11.13 (水)	1. 階段転落防止柵の設置について 2. 実習病院との学生卒後支援の協力体制について 3. 修学支援新制度について
3	R2. 2.21 (金)	1. 令和元年度補正収支予算(案)について 2. 令和2年度事業計画書(案)について 3. 令和2年度収支予算(案)について 4. 令和2年度の職員体制について 5. 学納金の納入方法の変更について

(2) 入学卒業等認定委員会

委員会を4回開催した。開催状況は次のとおりである。

	開催期日	協議事項
1	R1. 6.26 (水)	1. 令和元年度入学卒業等認定委員会計画 2. 令和2年度入学者選抜試験実施計画について 3. 令和2年度指定校推薦人数の見直しについて 4. 令和2年度入学問題作成計画について
2	R1.10.16 (水)	1. 令和2年度推薦入学者選抜試験合否判定
3	R1.11.20 (水)	1. 令和2年度前期入学者選抜試験合否判定
4	R2. 2. 5 (水)	1. 令和2年度後期入学者選抜試験合否判定 2. 令和元年度卒業生の卒業判定・表彰者の選定 3. 令和3年度入学選抜試験の日程について

(3) 学校評価委員会

委員会を2回開催した。開催状況は次のとおりである。

	開催期日	協議事項
1	R1. 5.31 (金)	1. 令和元年度評価委員会年間計画
2	R2. 2.21 (金)	1. 教職員による自己点検・自己評価結果報告について 2. 在校生による学校満足度評価報告について 3. 研究に関する倫理審査

(4) 学校の将来を考える会

委員会を1回開催した。開催状況は次のとおりである。

	開催期日	協 議 事 項
1	R1.11.13 (水)	1. 職業実践専門課程の申請状況 2. 中学生へ行ったキャリアガイダンス報告 3. カリキュラム開発会議進捗状況

(5) 業務会

担当理事及び副担当理事、学校長、事務次長をメンバーに毎月1回、月内報告及び学校運営に関する事項について協議を行った。12月度を除き計11回開催した。

2. 看護師の養成と資質の向上

(1) 令和元年度看護学科の入学生募集において多数の応募があった。

看護学科	1 学年定員	応募者数	受験者数	合格者数	入学者 (予定)	競 争 率
	120	379 (78)	365 (72)	137 (16)	126 (14)	2.66 倍

※合格者数は辞退者分も含め、繰上げ合格者は含めていません。() 男子再掲

(2) 令和2年3月6日に令和元年度卒業式(看護学科第9期)を行い、看護学科129名の卒業生を送り出した。(看護学科(3年課程)卒業生総数:875名)

(3) 第109回看護師国家試験は128名/129名の合格者(99.2%)であった。

3. 職員の資質の向上対策

各種研修会・講習会へ積極的に参加し、専任教員並びに事務職員の資質向上、教育の指導能力の充実に努めた。

(1) 教員研修状況は次のとおりである

県外

年月日	研修会名	会場	参加数
R1.5.11 ~ R1.5.12	アクティビティ インストラクター資格認定セミナー	東京	1
R1.5.19	学ぶ側の「主体性」「満足度」「理解力」を引き上げる講義テクニック	福岡	1
R1.5.28 ~ R1.5.29	2019 年度 日本看護学校協議会総会及び学校長会	東京	1
R1.5.30 ~ R1.12.7	教務主任養成講習会	東京	1
R1.6.15 ~ R1.6.16	看護学生の学習を促す教育評価入門	名古屋	1
R1.8.3	新人・学生が目の前の患者に活かせる! フィジカルアセスメントの座学と演習の組み立て方	福岡	1
R1.8.7 ~ R1.8.9	第50回 日本看護学会 看護教育学会「紀の国から未来に翔けよう看護の心」~人生100年時代に向かって看護教育を創造しよう~	和歌山	3
R1.8.2 ~ R1.8.4	日本看護学教育学会 第29回学会「未来の看護学教育を描く~ともに創出するカリキュラム~」	京都	6
R1.8.24	学生に興味を持たせる「教材づくり」と実習場面の「教材化」	東京	1
R1.8.22 ~ R1.8.25	第31回 日本看護学校協議会 学会	香川	3

年月日	研修会名	会場	参加数
R1.8.4	国試あと半年！夏の看護教員応援セミナー 「第109回看護師国試対策9月からの学生指導法」	東京	1
R1.8.5 ～ R1.8.6	困った学生の「聞かない」「覚えない」「動かない」を何とかしよう	東京	1
R1.8.5 ～ R1.8.9	第2回教育研修会	東京	2
R1.9.21	これからの看護実践を支える「法と制度」の学び方	大阪	1
R1.9.4 ～ R1.9.5	気がかりを見つめ直しケアに繋げる異和感の対自化	東京	1
R1.10.8	高等教育の修学支援新制度説明会	福岡	1
R1.10.12 ～ R1.10.13	新生児蘇生法スキルアップコース（Sコース）講習会	長崎	1
R1.10.15	高等教育の修学支援新制度説明会	名古屋	1
R1.10.18 ～ R1.10.19	看護学生指導法 講義と臨地実習をつなぐ母性看護学の教授ポイント	大阪	1
R1.10.26 ～ R1.10.27	最新動向をふまえた小児看護学の教授のポイント	大阪	1
R1.11.7 ～ R1.11.8	日本看護協会事務担当者会議	東京	2
R1.11.14 ～ R1.11.15	公益・一般法人の実践簿記会計講座＜中級コース＞	東京	1
R1.12.5 ～ R1.12.6	日本看護サミット2019 訪問看護サミット2019 看護が創造る地域の未来～つなげよう！166万人の看護の力～	横浜	1
R1.11.27 ～ R1.11.28	卒業生の就職病院訪問と卒業生の状況確認（関東地方）	東京	3
R1.12.5	見せる→体験させる→疑問を出させる→再確認！ 学生に興味を持たせる「教材づくり」と実習場面の「教材化」	福岡	1
R1.12.16 ～ R1.12.18	令和元年副学校長・教務主任会 日本看護協会第3回教育研修会	東京	1
R2.2.4	日本学生支援機構奨学業務連絡協議会（九州大学医学部百年講堂）	福岡	1

県外研修 計 40

臨地研修 事前研修

年月日	研修会名	会場	参加数
R1.5.8 ～ R1.5.9	臨地実習前教員研修 しなさき訪問看護ステーション	県内	1
R1.8.9	臨地実習前研修 たから産婦人科	県内	1

臨地研修 事前研修 計 3

県内

年月日	研修会名	会場	参加数
H31.4.27	排泄ケア研修会「排泄ケアを一緒に考えましょう～チームで取り組む下剤に頼らない排泄ケア～」	県医師会	1
R1.5.12	口を開けない認知症の方の食支援アプローチ	沖縄 船員会館	2
R1.5.25 ～ R1.5.26	エンドオブライフ・ケア援助者養成基礎講座 in 沖縄	那覇市 医師会	3
R1.6.4	小児救急看護～急変予測と対応～	看護協会	1

年月日	研修会名	会場	参加数
R1.6.12	地域包括ケアシステム推進の取り組み～病院から地域への連携強化のために看護師に望むこと～	看護協会	2
R1.6.29	訪問看護の基礎～訪問看護の魅力を探そう～	看護協会	1
R1.7.1	効果的なプレゼンテーション技法を学ぼう	看護協会	1
R1.7.3	看護職と倫理（管理者編）	看護協会	1
R1.7.30 ～ R1.7.31	災害支援ナースへの第一歩～災害看護の基礎知識～	看護協会	1
R1.8.12	① let's シミュレーショントレーニング 指導者が押さえておきたい基本 ②シミュレーション教育の指導方法を体験から学ぶ	おきなわクリニカルシミュレーションセンター	2
R1.8.12	自校のカリキュラム評価を踏まえたカリキュラム開発 講師：松田安弘先生	浦看	2
R1.8.31 ～ R1.9.1	日本協同教育学会 認定ワークショップ ベーシック	浦看	2
R1.9.21	沖縄県における高齢者の現状と取り組み	看護協会	1
R1.9.21	沖縄県における高齢者社会の現状と認知症高齢者のケア	看護協会	1
R1.9.21	在宅における看取り期ケア	看護協会	1
R1.9.7	看護の本質（看護実践知）～日常の看護の魅力を再発見しよう～	看護協会	2
R1.9.18	新カリキュラムに向けた専任教員研修（きなクリニック）	きなクリニック	1
R1.10.9	新カリキュラムに向けた専任教員研修（きなクリニック）	きなクリニック	1
R1.10.11	日本学生支援機構奨学金採用・返還誓約書業務研修会	自治会館	1
R1.10.21	家族看護の理論と実際	看護協会	1
R1.10.23	新カリキュラムに向けた専任教員研修（きなクリニック）	きなクリニック	1
R1.11.1	沖縄県看護教育協議会 第2回新任教員研修会プログラム	おもと会	4
R1.11.8	フィジカルアセスメント	看護協会	2
R1.11.10	西崎病院 看護・介護研究発表会	県医師会	1
R1.12.8	第14回 県連看護・介護活動研究交流集会	沖縄協同病院	1
R1.12.19	看護倫理をどう考えるか～学生指導に活かすナラティブアプローチ	おもと会	2
R1.12.20	看護倫理をどう考えるか～学生指導に活かすナラティブアプローチ	おもと会	3
R1.12.23	看護教育における臨床判断能力の育成に向けて	那覇看	23
R1.12.26	沖縄県専任教員再教育研修会「三年課程のカリキュラム改革を考えよう」	おもと会	21
R2.2.6	沖縄メディカルライブラリー研修会 総会及び第46回研修会	県立美術館	1

県内研修 計 92

(2) 学会等で発表した教育研究の内容は次のとおりである。

1 題「小児看護学実習で医療的ケアの必要な児及び家族への在宅支援に向けた学生の認識」

日本看護学教育学会第 29 回学術集会（京都）発表：恵和枝

2 題「沖縄県の看護専門学校 5 校の『教師の協働』によるアクティブラーニング型授業づくりへの組織的取り組み（＊交流セッションへの参加について）

日本看護学教育学会第 29 回学術集会（京都）発表：上原あすか

3 題「A 校における入学前授業（プレスクール）を体験した学生の学びと成長の認識」
～卒業時のアンケート調査から～

日本看護学教育学会第 29 回学術集会（京都）発表：久志篤子 照喜名則子

4. 臨地実習施設との連携強化並びに外来講師確保

(1) 実習開始前の指導者説明会調整会議をはじめ、実習指導者を定期的に開催することによって実習指導者との連携を保持し、実習施設の積極的な協力により目的を達成することが出来た。

実習施設（130 施設）は次のとおりである。

科 目 名	実 習 施 設 名
基礎看護学実習	沖縄医療生活協同組合 沖縄協同病院 社会医療法人 友愛会 豊見城中央病院 社会医療法人 友愛会 南部病院 医療法人 和の会 与那原中央病院 医療法人 沖縄徳洲会 南部徳洲会病院 地方独立行政法人 那覇市立病院 独立行政法人国立病院機構 沖縄病院 医療法人 祥杏会 おもろまちメディカルセンター
成人看護学実習	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 地方独立行政法人 那覇市立病院 社会医療法人 仁愛会 浦添総合病院 沖縄医療生活協同組合 沖縄協同病院 社会医療法人 友愛会 豊見城中央病院 社会医療法人 友愛会 南部病院 医療法人 沖縄徳洲会 南部徳洲会病院 医療法人 和の会 与那原中央病院 医療法人祥杏会 おもろまちメディカルセンター 医療法人 以和貴会 西崎病院 沖縄医療生活協同組合 とよみ生協病院 健診センター（13 か所）
老年看護学実習	沖縄医療生活協同組合 沖縄協同病院 医療法人祥杏会 おもろまちメディカルセンター 医療法人 沖縄徳洲会 南部徳洲会病院 社会医療法人 友愛会 介護老人保健施設「友愛園」 医療法人 以和貴会 介護老人保健施設「サクラビア」 医療法人 愛和会 介護老人保健施設「池田苑」 沖縄医療生活協同組合 介護老人保健施設「かりゆしの里」 医療法人 おもと会 介護老人保健施設「ぎのわんおもと園」 医療法人 天仁会 介護老人保健施設「パークヒル天久」 社会医療法人 仁愛会 介護老人保健施設「アルカディア」 社会医療法人 葦の会 介護老人保健施設「オリブ園」 社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会「金城老人憩いの家」 社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会「那覇市小禄老人福祉センター」 社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会「那覇市識名老人福祉センター」 社会福祉法人 陽風会「那覇市末吉老人福祉センター」

科 目 名	実 習 施 設 名
老年看護学実習	社会福祉法人 陽風会「那覇市壺川老人福祉センター」 社会福祉法人 糸満市社会福祉協議会「糸満市社会福祉センター」 日本赤十字社沖縄県支部 日赤安謝福祉複合施設「老人憩いの家」 特定医療法人 アガペ会「宜野湾市赤道老人福祉センター」 特定医療法人 アガペ会「宜野湾市伊利原老人福祉センター」
小児看護学実習	沖縄医療生活協同組合 沖縄協同病院 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 社会医療法人 友愛会 豊見城中央病院 沖縄赤十字病院 社会福祉法人 沖縄肢体不自由児協会 沖縄南部療育医療センター 那覇市立保育園（5施設） 社会福祉法人保育園（8施設）
母性看護学実習	医療法人 がじまるの会 糸数病院 社会医療法人 友愛会 豊見城中央病院 沖縄赤十字病院 医療法人 社団はなの会 たから産婦人科 医療法人 沖縄徳洲会 南部徳洲会病院 助産院（マタニティヨーガ教室アーシャ、波の上スイミングスクール、 母子未来センター、 マタニティスイミングスクール） 子育て支援センター （ていんさぐ、ぬくぬく、ほるとの家、フェーマカジ、ふれんど、 ぽかぽか、まかべ、柿の家ひろば、沖縄 CAP センター）
精神看護学実習	社会医療法人 葦の会 オリブ山病院 医療法人 へいあん 平安病院 医療法人 天仁会 天久台病院
在宅看護論実習	沖縄医療生活協同組合 生協総合ケアセンター 訪問看護ステーション にじ 医療法人 おもと会 訪問看護ステーション おもとよみの杜 医療法人 おもと会 訪問看護ステーション かみはら 社会福祉法人 ゆうなの会 大名訪問看護ステーション 社会医療法人 友愛会 介護事業部 友愛会訪問看護ステーション 株式会社 訪問看護ステーション リズム 医療法人 卯の会 新垣病院 地域医療部・訪問看護課 医療法人 沖縄徳洲会 南部徳洲会病院 訪問看護ステーション いこい 株式会社 絆グループ きずな訪問看護ステーション 医療法人 HSR 名嘉村クリニック 浦添訪問看護ステーション伊祖 合同会社 大愛 訪問看護ステーションいのり 株式会社 ゆいんちゅ ウィル訪問看護ステーション豊見城 株式会社 志情 しなさき訪問看護ステーション 株式会社 K's 訪問看護ステーションひなた 医療法人 沖縄徳洲会 グループホームひめゆり 医療法人 愛和会 グループホーム さわふじ 社会福祉法人 喜寿会 グループホーム 美ら里さしき 社会福祉法人 まつみ福祉会 グループホーム こもれび 株式会社 ふれあい介護センター グループホーム ふれあい楚辺 社会福祉法人 千寿会 グループホーム 寿 有限会社 ヘルスサポート グループホーム 若狭の家 有限会社 豊 グループホーム 光風の家 社会福祉法人 トウムヌイ福祉会 障害者就労支援施設 イノー 社会福祉法人 トウムヌイ福祉会 障害者就労支援施設 エール 社会福祉法人 トウムヌイ福祉会 児童発達支援放課後等デイサービス は ばたき教室 社会福祉法人 とよみ福祉会 障害者福祉サービス事業所 ひまわりファク トリー

科 目 名	実 習 施 設 名
在宅看護論実習	社会福祉法人 まつみ福祉会 グラジョブセンター 認定 NPO 法人 沖縄県難病相談・支援センター アンビシャス 特定非営利活動法人 ドリームサポートたんぽぽ たんぽぽ福祉作業所 NPO 法人 障がい者支援センター ぴゅあ
統合実習	沖縄医療生活協同組合 沖縄協同病院 医療法人祥杏会 おもろまちメディカルセンター 社会医療法人 仁愛会 浦添総合病院 社会医療法人 友愛会 豊見城中央病院 医療法人 和の会 与那原中央病院 社会医療法人 友愛会 南部病院 医療法人 沖縄徳洲会 南部徳洲会病院

(2) 学内講義は、県内大学や中南部所在病院の先生方のご協力により、教育の目的を達成できた。

①専任教員（非常勤含む） 25 名（2,978 時間）

②非常勤講師 387 名（4,840 時間）

(3) ユニフィケーションシステム

1) 令和2年3月19日に開催予定していた臨時実習施設と学校の教育連携推進会議は新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止となった。

2) 非常勤講師、ティーチングアシスタント（T・A）の派遣状況

講師派遣：9施設42名

TA 派遣：8施設61名

連携施設：沖縄協同病院、おもろまちメディカルセンター、沖縄赤十字病院、那覇市立病院、豊見城中央病院、南部病院、南部徳洲会病院、与那原中央病院、浦添総合病院

5. 教育環境の整備、学生支援の強化

(1) 図書室の整備充実の為に、今年度は専門図書や学術雑誌等合わせて316冊の図書を購入した。

(2) 下記の教材備品を整備した。

- ・きんちゅうくんⅡ7体
- ・レサシアンスキルガイド1個
- ・コーケンベビー男の子1体 女の子1体
- ・車載用ストレッチャー1台
- ・疑似体験セット高齢者用 Ver2 L 1 個
- ・50 インチ液晶モニタ 4 台

(3) 下記の環境整備を行った。

- ・階段転落防止柵の設置
- ・女子トイレ洋式への変更（12カ所）
- ・第2駐車場白線引き直し及び学内教室をLED照明へ切り替え
- ・学生用コピー機2台買換え

(4) 心の相談・学業相談

心理カウンセラー2名（男性1名、女性1名）で計26回の相談を行った。

(5) 学生生活活動への支援

学生が主体となり運営する行事として、学校祭、オープンキャンパス、開校記念スポーツ大会を計画し、社会性、自主性、協調性、指導力等を育てることができた。

(6) 推薦入試（社会人推薦は任意）合格者に対しプレスクールを開催し、看護学校での学びの実際を知る機会、学習モチベーションの維持を図った。

第1回12月14日・第2回1月11日に開催 第3回、第4回は新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止となった。

(7) 放送大学とのダブルスクールは、1年生4名、2年生4名、3年生1名が受講した。

(8) 福祉住環境コーディネーター検定試験対策講座の開講

5日間で述べ7名の講師による対策講座を行い43名が受講した。24名が合格（2級15名・3級9名）した。

- (9) 医療中国語講座
科目外講座として実施し、2 年生 4 名、1 年生 2 名が受講した。
- (10) 里帰りトレーニングの実施
4 月 20 日 7 期生卒後 1 年目 参加者 27 名 /125 名
8 月 13 日 8 期生卒後 6 カ月目 参加者 52 名 /116 名

6. 対外広報・地域との連携

- (1) ホームページ上に公開しているブログを今年度は 55 件公開した。
- (2) 就職ガイダンスや進路ガイダンスに 47 回参加し、本島および先島地方の高等学校へ入学案内を行った。
- (3) 中学校への進路説明会を 1 回行った。今後も積極的に行っていきたい。
- (4) 希望する生徒 7 名に個別見学会を行った。また、オープンキャンパス、学校祭においても学校案内を行い、看護及び看護教育への理解と将来の職業選択の動機付けとすることが出来た。
- (5) グッジョブ☆とみぐすくわくわくワークや NAHA マラソン等 19 のイベントへ 1、2 年生を中心に延べ 219 名の学生がボランティア活動へ参加した。

7. 後援会及び同窓会活動の支援

- (1) 後援会より下記の費用負担を行った。
- ①看護師国家試験対策費用の負担
 - ②学校祭への費用支援、入学式・宣誓式、卒業式等の学生ボランティアへの飲み物代等の負担
 - ③芸術鑑賞チケット代の負担
- (2) 同窓会からの学生支援
特別講演の開催
「笑い与健康 人生の楽しみ方」と題してお笑い芸人のハンサムさんに講話をいただいた。また、里帰りトレーニングでは同窓会からの支援で実習を行った。
その他、学校祭時にブースを設け個別相談を受ける等、卒業生より支援を受けた。

VI 各種会議状況

1. 第 47 回那覇市医療協議会

構成団体：那覇市・南部地区歯科医師会・那覇市医師会
日 時：令和元年 5 月 30 日（木）
場 所：那覇市保健所 3 階大会議室

担当部会	協 議 事 項	議題提出機関
学童部会	①就学時検診について ②小中学校の定期健康診断について ③がん教育に関して ④定期健康診断時の耳鼻科検診の実施について ⑤アドバンス・ケア・プランニングに関する学校教育について	那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市医師会
救急部会	①救急車の適正利用について ② DNAR 患者の搬送要請について ③ DNAR 事案の救急搬送要請への対応に関して ④救急災害時に備えた在宅療養患者の把握 ⑤那覇市地域災害医療コーディネーター選任の件 ⑥緊急医療情報キットの活用について ⑦（情報交換①） 老健施設入所者の看取りについて医療機関との連携状況 ⑧（情報交換②） 救急車適正利用のパンフレットの配布について	那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市消防本部救急課 那覇市消防本部救急課

担当部会	協 議 事 項	議題提出機関
保健部会	①介護保険の認定まで要する期間について ②てんぶす館前の喫煙所の撤去について ③（協力依頼） 健康づくり普及動画の放映について	那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市健康増進課
予防接種部会	①予防接種の相談窓口の設置について ②（協力依頼） 成人風しん追加的対策事業への協力について	那覇市医師会 那覇市健康増進課
健(検)診部会	①がん検診のリーフレットに関して ②がん検診に関する精密検査受診状況の把握に関して ③特定健診等の受診勧奨時期に関して ④二歳児歯科健診について ⑤精度管理の整備について	那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市医師会 南部地区歯科医師会 那覇市健康増進課

2. 第 56 回九州首市医師会連絡協議会

担 当 下関市医師会

日 時 令和元年 10 月 5 日（土）・10 月 6 日（日）

場 所 海峡メッセ下関

出席者 山城千秋・友利博朗・玉井 修・白井和美・喜納美津男・宮城政剛・糸数 功
真志取浩貴・外間英之・長嶺 勝・玉城研太郎・嘉数 朗・宮城 淳

全体討議（10 月 5 日）

	テーマ及び発表者			
全体 討議 前半	テーマ：「医療・介護現場での業務効率化に向けて ～働き方改革と従事者の減少にどう向き合うか～」 （１）入院医療と在宅医療・介護連携のための書類の簡素化 （２）基準を満たす為に必要な書類の提出内容について シンポジウム			
	・宮崎市郡医師会	理 事	牛谷 義秀	
	・那覇市医師会	理 事	喜納 美津男	
	・大分市医師会	理 事	森 哲	
	・長崎市医師会	理 事	出口 雅浩	
	・鹿児島市医師会	理 事	長友 医継	
	・福岡市医師会	常任理事	菊池 仁志	
	・佐賀市医師会	理 事	松永 高政	
	・熊本市医師会	理 事	冬田 修平	
	・下関市医師会	理 事	松永 尚治	
全体 討議 後半	テーマ：「医療・介護現場での業務効率化に向けて ～働き方改革と従事者の減少にどう向き合うか～」 （３）主治医意見書について （４）要支援・要介護認定審査会について シンポジウム			
	・宮崎市郡医師会	理 事	牛谷 義秀	
	・那覇市医師会	理 事	嘉数 朗	
	・大分市医師会	理 事	森 哲	
	・長崎市医師会	理 事	松崎 純宏	
	・鹿児島市医師会	理 事	長友 医継	
	・福岡市医師会	常任理事	岡本 育	
	・佐賀市医師会	理 事	鮫島 隆晃	
	・熊本市医師会	理 事	宮本 大典	
	・下関市医師会	理 事	伊藤 裕	

特別講演（10月6日）

【特別講演】 「日本医師会の医療政策」 日本医師会 会長 横倉義武 先生	【文化講演】 「高密度艀装船の建造 ～老舗ベンチャーが取り組む一味違った 「船づくり」～」 三菱重工業株式会社 下関造船所長 竹田祐幸 氏
--	--

3. 第61回地区医師会連絡協議会（担当 那覇市医師会）

日 時 令和元年11月9日（土） 午後6時開始

場 所 ロワジールホテル那覇

次 第

- （1）開会の辞・・・・・・・・・・・・・・・・那覇市医師会副会長 友利博朗
- （2）担当地区医師会長挨拶・・・・・・・・那覇市医師会会長 山城千秋
- （3）提案事項
議題①「65歳未満健康・死亡率改善プロジェクト」・・・沖縄県医師会
- （4）協議事項
議題①人材斡旋業者に関するアンケート集計結果」・・・那覇市医師会
- （5）コメント・・・・・・・・・・・・・・・・沖縄県医師会会長 安里哲好
- （6）次回担当地区医師会挨拶・・・・・・・・北部地区医師会会長 上地博之
- （6）閉 会・・・・・・・・・・・・・・・・那覇市医師会副会長 玉井 修

『親睦ゴルフコンペ』

日 時 令和元年11月10日（日）

場 所 琉球ゴルフ倶楽部

理事会及び評議員会記録（令和元年度）

理 事 会	
第 1 回 理事会 〔平成 31 年 4 月 12 日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 第 47 回那覇市医療協議会協議題について 3. 平成 31 年度地区医師会連絡協議会の日程について 4. 那覇市公務災害補償等認定委員会及び審査会委員の推薦について 5. バリアフリーダイビングフェスタ 2019 後援名義の使用依頼 6. 平成 30 年度 事業報告書・決算書作成及び定期総会までの日程表（案） 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 平成 30 年度第 40 回・平成 31 年度 第 1 回・第 2 回 理事会 2. 第 1 回学校保健委員会 3. 第 4 回生活習慣病検診センター運営委員会 4. 第 1 回那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会 5. 介護福祉士普及 PV 製作委員会 6. 第 1 回学術・生涯教育講演会 7. 第 6 回・7 回・8 回 糖尿病講演会 8. 那覇市 CKD 連携講演会 9. 第 37 回健康ウォーキング大会 10. 一般対象シンポジウム「iPS 細胞がつくる未来の健康」 11. 第 3 回南部地区地域医療対策会議	4. おきなわ津梁ネットワーク運営協議会委員の就任（推薦）依頼について 5. 班編成等について 6. 学校健診時の代理医師派遣について 【報告事項】 1. 第 9 回 那覇市医師会 医療・介護連携運営委員会 2. 「第 19 回 那覇市医師会 チャリティー写真展」 第 1 回実行委員会 3. 介護福祉士普及 PV 製作委員会 4. 第 1 回大症例検討会 5. 第 1 回禁煙推進委員会 6. 一般対象シンポジウム「iPS 細胞がつくる未来の健康」アンケート集計報告書 7. 那覇市医療協議会 参加者リスト
第 2 回 理事会 〔平成 31 年 4 月 26 日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 第 56 回九州首市医師会連絡協議会について（第 2 報） 3. 令和元年度 うつ病対策事業「市民フォーラム」	第 3 回 理事会 〔令和元年 5 月 10 日（金）〕 【協議事項】 1. 那覇市医療協議会の回答について 2. 第 56 回九州首市医師会連絡協議会について（第 2 報） 3. 那覇市社会福祉審議会委員の就任について 4. MR ワクチン及び四種混合ワクチンの予診票について 5. 職員人事について 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第 3 回 理事会 2. 第 5 回那覇市在宅療養支援診療所連絡会 3. 第 10 回 那覇市医師会 医療・介護連携運営委員会 4. 第 2 回学術・生涯教育講演会 5. 第 4 回広報委員会

理 事 会

第 4 回 理事会

〔令和元年 5 月 24 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向（会費減免に係る確認事項）
2. 平成 30 年度事業報告書（案）について
3. 第 61 回地区医師会連絡協議会（11/9 ～ 10）について
 - ① 協議題について
 - ② 懇親会の開催方法について
4. 大浜第一病院からの日本病院学会（沖縄大会）の共催依頼について
5. 那覇市立病院の設計業者選定委員の依頼について
6. 那覇市協働大使の継続依頼について
7. 那覇市教育委員会からの「麻しん感染に係る注意喚起について」
8. ビアパーティー in ロワジール 2019

【報告事項】

1. 県医師会報告
 - (1) 第 4 回、5 回 理事会報告
2. 第 15 回病診連携懇親会
3. 第 1 回介護職から医療職向け研修会
4. 令和元年度定期健康診断前講習会
5. 那覇市医療協議会の協議題について

【懇談事項】

1. 班編成について

2. 第 1 回看護学校運営委員会
3. 第 5 回生活習慣病検診センター運営委員会
4. 介護職の魅力を訴求するプロモーションビデオ
5. 第 1 回うつ病対策事業「市民フォーラム」に向けた打合せ会
6. 第 5 回学術・生涯教育講演会

第 6 回 理事会

〔令和元年 6 月 28 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. 班編成について
3. 令和元年度ゲートキーパー養成研修講師派遣事業について
4. 沖縄県在宅医療・介護連携に関する市町村支援事業
沖縄県医療・介護連携セミナーの後援並びにご協力依頼について
5. 第 56 回九州首市医師会連絡協議会 全体討議について
(ご意見の再募集のお願い)
6. 第 56 回九州首市医師会連絡協議会について（第 3 報）
(各種会議・協議会・紙面協議への回答依頼)
7. 夏季賞与・人事考課について
8. 衛生検査所精度管理専門委員の推薦について

【報告事項】

1. 県医師会報告
 - (1) 第 9 回・10 回 理事会報告
2. 第 1 回・2 回・3 回 糖尿病講演会
3. 第 2 回大症例検討会
4. 沖縄県周産期ネットワーク協議会 役員会
5. 沖縄県周産期ネットワーク協議会 周産期症例検討会

第 5 回 理事会

〔令和元年 6 月 14 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. かかりつけ医等心の健康対応力向上研修企画委員会に係る委員の派遣について
3. 那覇市防災会議委員・幹事の委嘱について
4. 第 41 回「チャリティー生け花展」後援のお願い
5. 班編成について

【報告事項】

1. 県医師会報告
 - (1) 第 6 回、7 回、8 回 理事会報告

理 事 会

第 7 回 理事会

〔令和元年 7 月 12 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. 地区医師会連絡協議会 式次第・議題について
(人材幹旋業者に関するアンケート(お願い))
3. 第 56 回九州首市医師会連絡協議会について(第 3 報)
(各種会議・協議会・紙面協議への回答依頼)
4. 第 56 回九州首市医師会連絡協議会について(第 5 報)
(全体討議の登壇者について)
5. 夏季賞与について

【報告事項】

1. 県医師会報告
(1) 第 11 回・12 回 理事会報告
2. 第 11 回・12 回 那覇市医師会 医療・介護連携運営委員会
3. 第 6 回那覇市在宅療養支援診療所連絡会
4. 入学卒業等認定委員会
5. 第 2 回那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会
6. 令和元年度 学童定期健診後アンケート結果
7. 那覇市医師会「市民フォーラム(青壮年期の自殺をどう食い止めるか)」の琉球新報社への『表敬訪問(PR 活動)』
8. 第 4 回学術・生涯教育講演会
9. 検査部からのお知らせ
10. 九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会

【班編成について】

3. 第 62 回日本病院・地域精神医学会総会への後援依頼について
4. 小・中学校定期健康診断について
(1) 令和元年度 小・中学校定期健康診断における医師・看護師出務調整に係る現状と問題点
(2) 那覇市内小・中学校の耳鼻科検診アンケート(結果)
(令和 2 年度定期健康診断時の耳鼻科検診の実施について)

【報告事項】

1. 県医師会報告
(1) 第 13 回・14 回 理事会報告
2. 第 4 回・5 回 糖尿病講演会
3. 「市民フォーラム(青壮年期の自殺をどう食い止めるか)」について
4. 第 19 回那覇市医師会「チャリティー写真展」表敬訪問(PR 活動)について

【班編成について】

第 9 回 理事会

〔令和元年 8 月 9 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. 今後の病理検査の体制について
3. 那覇市立病院「病診連携を考える会」の後援について
4. 「心血管病セミナー」の共催について
5. 「睡眠と生活習慣病フォーラム」の共催について
6. 「Diabetes Seminar ～早期介入による合併症予防～」の共催について
7. 9 月度評議員会の開催日について

【報告事項】

1. 県医師会報告
(1) 第 15 回 理事会報告
2. 第 6 回生活習慣病検診センター運営委員会 報告
3. 第 5 回広報委員会
4. 第 5 回学術・生涯教育講演会

第 8 回 理事会

〔令和元年 7 月 26 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. 第 43 回那覇市社会福祉大会開催に伴う協賛方について

理 事 会	
5. 9月12日(木)開催 学術・生涯教育講演会 6. 那覇市CKD(慢性腎臓病)連携講演会 7. 2019年ビアパーティー in ロワジール報告 8. 第19回チャリティー写真展(オープニングセレモニー・レセプション) 9. 「九州首市医師会 災害時における相互支援に関する協定」に基づく訓練(第2回) 10. 第56回九州首市医師会連絡協議会 出席者の確認及び航空券手配表 【班編成について】	3. 「第10回沖縄県糖尿病週間学術講演会」の共催について 4. 「下肢疾患地域連携講演会」の共催について 5. 「糖尿病と進化医学と先制医療を展望する特別講演会」の共催について 6. 「腎症重症化予防を考える会」の共催について 7. 「第17回那覇市立病院漢方入門講座」の共催について 8. 日本肺癌学会「肺がん医療・疾患啓発のための市民公開講座」の後援について 9. 那覇市献血推進協議会委員の就任依頼について 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第17回・18回・19回 理事会報告 2. 第7回那覇市在宅療養支援診療所連絡会 3. 「那覇市入退院支援連携ルール及び情報共有ツール運用」に向けたキックオフ集会 4. 第14回 那覇市医師会 医療・介護連携運営委員会 5. 第6回学術・生涯教育講演会 6. 第19回チャリティー写真展(贈呈式) 【班編成について】
第10回 理事会 〔令和元年8月23日(金)〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 感染症等の緊急連絡網メーリングリストの設立について 3. 「ピンクリボン沖縄2019」後援依頼について 4. 病理部門の今後について 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第16回 理事会報告 2. 第13回 那覇市医師会 医療・介護連携運営委員会 3. 第19回「チャリティー写真展(交通遺児育成基金造成)」 4. 人材斡旋業者に関するアンケート集計(中間報告) 5. 第57回九州首市医師会連絡協議会の開催日程 【班編成について】	第12回 理事会 〔令和元年9月27日(金)〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 第56回九州首市医師会連絡協議会決議書(案)について 3. 沖縄平和賞支援募金のご協力について(依頼) 4. アットホーム懇親会・招待者、余興について 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第20回 理事会報告
第11回 理事会 〔令和元年9月13日(金)〕 【協議事項】 1. 会員動向(会費減免に係る確認事項) 2. 今後の病理検査の体制について	

理 事 会	
2. 令和元年度 小児生活習慣病予防検診 3. 第 6 回 糖尿病講演会 4. 第 56 回九州首市医師会連絡協議会 (最終日程表、二次会、往復の路程等) 【班編成について】	第 14 回 理事会 〔令和元年 11 月 8 日 (金)〕 【協議事項】 1. 会員動向 (会費減免に係る確認事項) 2. 那覇市医師会会員に関する規則 (改正案) 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第 22 回・23 回・24 回 理事会報告 2. 第 1 回那覇市学校保健事務連絡会 3. 第 1 回 那覇市 (予防接種部会) 実務者会議 4. 第 2 回入学卒業等認定委員会 5. 第 6 回広報委員会 6. 令和元年度那覇市総合防災訓練 7. 第 3 回大症例検討会 8. 第 8 回那覇市在宅療養支援診療所連絡会 9. 第 3 回 那覇市医師会 医療・介護連携運営委員会 10. 第 38 回 健康ウォーキング大会 11. 女性部「メイクアップセミナー」 12. 第 61 回地区医師会連絡協議会
第 13 回 理事会 〔令和元年 10 月 11 日 (金)〕 【協議事項】 1. 会員動向 (会費減免に係る確認事項) 2. 那覇市立病院：急病センターの診療応援への派遣について 3. 「Clinical Diabetes Seminar in Naha」の共催について「抗血栓療法と合併症を考える会～消化管出血マネジメント～」の共催について 5. 那覇市認定こども園の健康診断業務委託について 6. 第 61 回地区医師会連絡協議会 (司会、ご挨拶者) について 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第 21 回 理事会報告 2. 第 7 回 生活習慣病検診センター運営委員会 3. 第 2 回 那覇市医療圏の病診連携・医療連携講演会 4. 第 7 回 糖尿病講演会 5. 第 7 回学術・生涯教育講演会 6. 住民向け在宅医療・介護普及啓発講演会 7. 第 15 回 那覇市医師会 医療・介護連携運営委員会 8. 第 3 回 那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会 9. 那覇市医師会・南部地区医師会合同研修会「在宅医療推進のための多職種連携研修会」 【班編成について】	第 15 回 理事会 〔令和元年 11 月 22 日 (金)〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 地区医師会医療保険担当理事連絡協議会提案事項について 3. 病理組織迅速顕微鏡検査 (術中迅速検査) について 4. 講演会「地域で取り組む高齢者医療～認知症と心房細動～」の共催依頼について 5. 令和元年度 職員冬季賞与について 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第 25 回 理事会報告 2. 第 2 回看護学校運営員会 3. 第 1 回看護専門学校の将来を考える会 4. 第 8 回糖尿病講演会 5. 第 8 回文化・芸術講演会

理 事 会	
6. 第1回在宅医療・介護スクラム塾（多職種連携研修会） 7. 那覇市在宅ケアネット大懇親会 8. 首里城復元に向けた寄付金贈呈式 9. 那覇市航空機事故対処部分訓練 【医師連盟】 1. 全国医師会・医師連盟 医療政策研究大会	2. 介護福祉士普及 PV について 3. 沖縄県医師会代議員の推薦について 4. 警察医の推薦方について 5. 令和元年度補正予算、令和2年度事業計画及び予算編成日程表（案） （令和2年2月度評議員会の開催日） 【報告事項】 1. 県医師会報告 （1）第28回・29回・30回 理事会報告 （2）令和元年度 地区医師会長並びに地域医療委員会委員合同会議 2. 学校健診に関するアンケート調査結果 3. 市民フォーラム「最期まで地域で自分らしく楽しく生きるコツ」 4. 第9回 那覇市在宅療養支援診療所連絡会 5. 令和元年度 第2回 沖縄県周産期ネットワーク協議会 役員会 6. 第9回 学術・生涯教育講演会 7. 各賞受賞報告 第51回 沖縄県公衆衛生大会知事表彰（山根邦夫 先生）1/10 表彰式 令和元年度 沖縄県医事功労者知事表彰（山城千秋 先生）1/11 表彰式 令和元年度 沖縄県学校保健功労者表彰（山城雄二 先生）2/7 表彰式 8. 第51回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会 【懇談事項】 1. 救急病院へのテロ対策 ～コードシルバー（Code Silver）～
第16回 理事会 〔令和元年12月13日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 会員施設にて血液曝露発生後の対応について 3. 令和2年3月の健康ウォーキング大会の開催日について 4. 「認知症を考える」講演会の後援依頼について 5. 「沖縄国際医療推進協会」入会について（再依頼） 6. 令和元年度 職員冬季賞与について 7. 「健康なは21（第2次）」健康づくり推進のための動画放映について 【報告事項】 1. 県医師会報告 （1）第26回・27回 理事会報告 2. 第3回入学卒業等認定委員会 3. 第9回学術生涯教育講演会 4. 第9回 糖尿病講演会（第10回特別・学術生涯教育講演会） 5. 第17回 那覇市医師会 医療・介護連携運営委員会 6. 第2回地域包括ちゅいしーじー講習会 7. 第12回禁煙推進パレード 8. 2019年那覇市医師会アットホーム懇親会	第18回 理事会 〔令和2年1月24日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 南部地区歯科医師会「市民公開講座」の共催依頼について 【報告事項】 1. 第1回在宅医療・介護スクラム塾（多職種連携研修会）
第17回 理事会 〔令和2年1月10日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向（会費減免に係る確認事項）	【報告事項】 1. 第1回在宅医療・介護スクラム塾（多職種連携研修会）

理 事 会

2. 第 18 回 那覇市医師会 医療・介護連携運営委員会
3. 令和元年度 沖縄県・那覇市総合防災訓練（災害対策本部設置運営訓練）

第 19 回 理事会

〔令和 2 年 2 月 14 日（金）〕

【懇談事項】

1. 新型コロナウイルスへの対応について那覇市保健所からの依頼
～那覇市保健所、参事：仲宗根先生より～

【協議事項】

1. 会員動向
2. 収入割会費の見直しに関する件（第 88 回臨時総会上程議案）
3. 南部地区歯科医師会との医科歯科連携について
4. 血液等曝露後 HIV 感染予防薬の配置について
5. からだの痛み相談支援事業 市民公開講座の後援について
6. 沖縄県生活保護等専門医（嘱託医）の推薦について
7. 令和 3 年度第 52 回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会の日程について

【報告事項】

1. 県医師会報告
（1）第 32 回・33 回・34 回 理事会報告
2. 第 1 回病診連携委員会
3. 第 10 回糖尿病講演会
4. 那覇市 CKD 対策講演会
～CKD78（那覇）～
5. 第 2 回 CKD 地区別（真嘉比）症例検討会
6. 令和元年度 那覇市学校保健事務連絡会
7. 第 8 回生活習慣病検診センター運営委員会
8. 第 7 回広報委員会
9. 第 4 回入学卒業等認定委員会
10. 第 19 回医療・介護連携運営委員会
11. うつ病対策検討委員会「ゲートキーパー養成講座（研修会）」

第 20 回 理事会

〔令和 2 年 2 月 28 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向（会費減免に係る確認事項）
2. 第 13 回 学術・生涯教育講演会の開催について（3/12・木）
3. 第 39 回健康ウォーキング大会の開催（3/20）中止について
4. 那覇市医師会からの居住系施設への要請について
5. 令和 2 年度事業計画（案）
6. 那覇少年鑑別所視察委員会委員候補者の推薦について

【報告事項】

1. 県医師会報告
（1）第 35 回・第 36 回 理事会報告
2. 第 11 回 糖尿病講演会
3. 第 12 回 学術・生涯教育講演会
4. アンガーマネジメント研修会
5. かなすくネット学習会 ～「人生会議」研修会～
6. 那覇空港新滑走路視察及び令和元年度航空機事故対処図上訓練
7. 第 3 回那覇看護専門学校運営委員会
8. 新型コロナウイルス感染症に関する在宅関連会議
9. 那覇市長への備蓄マスク配布の陳情及び配布方法について
10. 令和元年度 第 1 回那覇市新型コロナウイルス医療対策連絡会議
（会員からの新型コロナウイルス感染症に関する要望について）

第 21 回 理事会

〔令和 2 年 3 月 13 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向（会費減免に係る確認事項）
2. 平成 31 年度那覇地区学校保健会の理事推薦について

【報告事項】

1. 県医師会報告

理 事 会	
(1) 第 37 回・38 回 理事会報告 2. 第 20 回 医療・介護連携運営委員会 【新型コロナウイルス感染症】 1. 第 1 回感染症・予防接種委員会(拡大会議) 2. クリニックでの発熱患者の対応について 3. PCR 検査及び保険適用に関して 4. 「帰国者・接触者相談センターに対する支援体制の構築について 5. 会員施設のマスク不足アンケート及び配布状況について 6. 那覇市の数社の企業よりマスク提供の申出について	
第 22 回 理事会 〔令和 2 年 3 月 27 日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 班会費助成金について 3. SRL との検査委託契約の更新について 4. 令和 2 年度定期健康診断前講習会の開催について 5. 介護給付費等審査委員会委員の選任依頼について 6. 職員就業規則等について 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第 39 回・40 回 理事会報告 2. 第 20 回那覇市医師会チャリティー写真展 第 1 回実行委員会 3. 学校保健運営委員会（紙面協議） 【新型コロナウイルス感染症】 1. 新型コロナウイルス感染症（感染症の専門医）会議 ・協力病院と県との契約の問題 ・PCR 検査の提出に関して ・帰国者・接触者相談センター 2. 新型コロナウイルス対策チームについて 3. マスク寄贈及び在庫状況に関するアンケート調査結果	

評 議 員 会

4 月 度 評 議 員 会 議 事 録

〔平成 31 年 4 月 22 日 (月)〕

1. 会員動向

(1) 入会会員

- 1) 氏 名：安里 尚彦(アサト ナオヒコ)
生年月日：昭和 40 年 8 月 14 日
施 設 名：首里ハートクリニック
会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①
入会月日：平成 31 年 4 月 1 日
診療科目：心療内科・精神科
出 身 校：琉球大学医学部
班 名：首里・松川班

(2) 異動会員

- 1) 氏 名：又吉 康博(マタヨシ ヤスヒロ)
施 設 名：自宅会員
異動理由：又吉小児科 (H31/3 閉院)
会員区分変更
会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)
異動月日：平成 31 年 3 月 31 日
班 名：壺屋班

(3) 退会会員

- 1) 氏 名：内之倉 弘和(ウチノクラ ヒロカズ)
施 設 名：沖縄協同病院
退会理由：医師会の異動
退会月日：平成 31 年 3 月 31 日
班 名：与儀班
- 2) 氏 名：豊里 一郎(トヨサト イチロウ)
施 設 名：沖縄協同病院
退会理由：医師会の異動
退会月日：平成 31 年 3 月 31 日
班 名：与儀班
- 3) 氏 名：中村 一希(ナカムラ カズキ)
施 設 名：沖縄協同病院
退会理由：医師会の異動
退会月日：平成 31 年 3 月 31 日
班 名：与儀班
- 4) 氏 名：亀山 泰樹(カメヤマ ヤスキ)
施 設 名：沖縄協同病院
退会理由：医師会の異動
退会月日：平成 31 年 3 月 31 日
班 名：与儀班
- 5) 氏 名：大城 綾乃(オオシロ アヤノ)
施 設 名：沖縄協同病院
退会理由：医師会の異動

退会月日：平成 31 年 3 月 31 日

班 名：与儀班

- 6) 氏 名：知念 央恵(チネン ヒサエ)

施 設 名：沖縄協同病院

退会理由：医師会の異動

退会月日：平成 31 年 3 月 31 日

班 名：与儀班

- 7) 氏 名：宮崎 尚子(ミヤザキ ショウコ)

施 設 名：沖縄協同病院

退会理由：医師会の異動

退会月日：平成 31 年 3 月 31 日

班 名：与儀班

- 8) 氏 名：佐藤 亜美(サトウ アミ)

施 設 名：沖縄協同病院

退会理由：退職

退会月日：平成 31 年 3 月 31 日

班 名：与儀班

- 9) 氏 名：新城 愛(シンジョウ メグミ)

施 設 名：沖縄協同病院

退会理由：退職

退会月日：平成 31 年 3 月 31 日

班 名：与儀班

- 10) 氏 名：檜田 祐輔(カシダ ユウスケ)

施 設 名：沖縄協同病院

退会理由：退職

退会月日：平成 31 年 3 月 31 日

班 名：与儀班

- 11) 氏 名：野崎 由迅(ノザキ ユウジン)

施 設 名：沖縄協同病院

退会理由：退職

退会月日：平成 31 年 3 月 31 日

班 名：与儀班

- 12) 氏 名：佐土原 洋平(サドハラ ヨウヘイ)

施 設 名：沖縄協同病院

退会理由：退職

退会月日：平成 31 年 3 月 31 日

班 名：与儀班

- 13) 氏 名：吉川 一洋(ヨシカワ カズヒロ)

施 設 名：沖縄協同病院

退会理由：退職

退会月日：平成 31 年 3 月 31 日

班 名：与儀班

- 14) 氏 名：長間 将樹(ナガマ マサキ)

施 設 名：沖縄協同病院

評 議 員 会

退会理由：退職

退会月日：平成 31 年 3 月 31 日

班 名：与儀班

15) 氏 名：新田 宗秋 (ニッタ ムネアキ)

施 設 名：沖縄協同病院

退会理由：退職

退会月日：平成 31 年 3 月 31 日

班 名：与儀班

16) 氏 名：宮本 斉 (ミヤモト ヒトシ)

施 設 名：沖縄協同病院

退会理由：医師会の異動

退会月日：平成 31 年 3 月 31 日

班 名：与儀班

17) 氏 名：豊見山 義隆 (トミヤマ ヨシタカ)

施 設 名：医) 社団輔仁会 田崎病院

退会理由：医師会の異動

退会月日：平成 31 年 3 月 31 日

班 名：安里班

2. 第 1 回学校保健委員会

3. 第 4 回生活習慣病検診センター運営委員会

4. 第 11 回、第 1 回 学術・生涯教育講演会

5. 第 8 回 那覇市医師会 医療・介護連携運営委員会

6. 第 6 回 在宅医療における多職種連携研修会

7. 第 1 回那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会

8. 介護福祉士普及 PV 製作委員会

9. 第 6 回・7 回・8 回 糖尿病講演会

10. 那覇市 CKD 連携講演会

11. 第 37 回健康ウォーキング大会

12. 一般対象シンポジウム「iPS 細胞がつくる未来の健康」

会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)

入会月日：平成 31 年 4 月 1 日

診療科目：外科・消化器外科・内科・整形外科

出 身 校：防衛医科大学校 医学部医学科

班 名：小禄班

2) 氏 名：宮城 大雅(ミヤギ トモツネ)

生年月日：昭和 59 年 3 月 1 日

施 設 名：ゆずりは訪問診療所

施設住所：那覇市石嶺町一丁目 123 番地 1

会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

入会月日：平成 31 年 4 月 1 日

診療科目：内科

出 身 校：琉球大学 医学部医学科

班 名：首里・松川班

(2) 退会会員

1) 氏 名：原 實 (ハラ ミノル)

施 設 名：自宅会員

退会理由：ご逝去

退会月日：平成 30 年 10 月 16 日

班 名：与儀班

2) 氏 名：原 信一郎(ハラ シンイチロウ)

施 設 名：はらクリニック

退会理由：医師会の異動

退会月日：平成 31 年 4 月 30 日

班 名：寄宮班

2. 第 2 回学術・生涯教育講演会

3. 第 1 回禁煙推進委員会

4. 第 9 回・第 10 回 那覇市医師会 医療・介護連携運営委員会

5. 第 5 回那覇市在宅療養支援診療所連絡会

6. 介護福祉士普及 PV 製作委員会

7. 第 1 回大症例検討会

8. 「第 19 回 那覇市医師会 チャリティー写真展」 第 1 回 実行委員会

9. 第 4 回 広報委員会

10. 平成 30 年度 事業報告書・決算書作成及び定期総会までの日程

11. 班編成について

12. 学校健診のお願い

5 月度 評議員会 議事録

〔令和元年 5 月 27 日 (月)〕

1. 会員動向

(1) 入会会員

1) 氏 名：白石 祐之(シライシ マサユキ)

生年月日：昭和 31 年 9 月 19 日

施 設 名：いらはクリニック

施設住所：那覇市田原 1-9-2

評 議 員 会

6 月 度 評 議 員 会 議 事 録

〔令和元年 6 月 24 日（月）〕

1. 会 員 動 向

(1) 入 会 会 員

- 1) 氏 名：小野 武（オノ タケシ）
再入会

生年月日：昭和 62 年 10 月 22 日

施 設 名：沖縄協同病院

会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

入会月日：平成 31 年 4 月 1 日

診療科目：外科・消化器外科

出 身 校：金沢大学医学部

班 名：与儀班

- 2) 氏 名：北本 晋一（キタモト シンイチ）

生年月日：昭和 60 年 3 月 22 日

施 設 名：沖縄協同病院

会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

入会月日：平成 31 年 4 月 1 日

診療科目：内科

出 身 校：九州大学医学部

班 名：与儀班

- 3) 氏 名：福地 万寿美（フクチ マスミ）

生年月日：平成 4 年 2 月 10 日

施 設 名：沖縄協同病院

会員区分：那医 B・県医 B・日医 C

入会月日：平成 31 年 4 月 1 日

診療科目：臨床研修医

出 身 校：琉球大学医学部

班 名：与儀班

- 4) 氏 名：戸尾 まゆみ（トオ マユミ）

生年月日：平成 6 年 11 月 10 日

施 設 名：沖縄協同病院

会員区分：那医 B・県医 B・日医 C

入会月日：平成 31 年 4 月 1 日

診療科目：臨床研修医

出 身 校：金沢医科大学医学部

班 名：与儀班

- 5) 氏 名：池村 友梨香（イケムラ ユリカ）

生年月日：平成 6 年 10 月 16 日

施 設 名：沖縄協同病院

会員区分：那医 B・県医 B・日医 C

入会月日：平成 31 年 4 月 1 日

診療科目：臨床研修医

出 身 校：福岡大学医学部

班 名：与儀班

- 6) 氏 名：大城 康平（オオシロ コウヘイ）

生年月日：平成 4 年 6 月 28 日

施 設 名：沖縄協同病院

会員区分：那医 B・県医 B・日医 C

入会月日：平成 31 年 4 月 1 日

診療科目：臨床研修医

出 身 校：東北大学医学部

班 名：与儀班

- 7) 氏 名：齋藤 臨（サイトウ リン）

生年月日：平成 5 年 4 月 14 日

施 設 名：沖縄協同病院

会員区分：那医 B・県医 B・日医 C

入会月日：平成 31 年 4 月 1 日

診療科目：臨床研修医

出 身 校：東北大学医学部

班 名：与儀班

- 8) 氏 名：王寺 貴弘（オウデラ タカヒロ）

生年月日：昭和 59 年 6 月 20 日

施 設 名：沖縄協同病院

会員区分：那医 B・県医 B・日医 C

入会月日：平成 31 年 4 月 1 日

診療科目：臨床研修医

出 身 校：滋賀医科大学医学部

班 名：与儀班

- 9) 氏 名：加藤 あさひ（カトウ アサヒ）

生年月日：平成 5 年 11 月 5 日

施 設 名：沖縄協同病院

会員区分：那医 B・県医 B・日医 C

入会月日：平成 31 年 4 月 1 日

診療科目：臨床研修医

出 身 校：琉球大学医学部

班 名：与儀班

- 10) 氏 名：茶園 歩夢（チャエン アユム）

生年月日：平成 4 年 5 月 19 日

施 設 名：沖縄協同病院

会員区分：那医 B・県医 B・日医 C

入会月日：平成 31 年 4 月 1 日

診療科目：臨床研修医

出 身 校：大分大学医学部

班 名：与儀班

- 11) 氏 名：谷田 愛（タニタ アイ）

生年月日：平成 3 年 4 月 9 日

施 設 名：沖縄協同病院

評 議 員 会

会員区分：那医 B・県医 B・日医 C

入会月日：平成 31 年 4 月 1 日

診療科目：臨床研修医

出身校：琉球大学医学部

班 名：与儀班

12) 氏 名：友寄 毅昭(トモヨセ タケアキ)

生年月日：昭和 45 年 4 月 28 日

施設名：沖縄赤十字病院

会員区分：那医 B・県医 C・日医 A ②(B)

入会月日：平成 31 年 4 月 1 日

施設名診療科目：血液内科・内科

出身校：琉球大学医学部

班 名：与儀班

13) 氏 名：宮城 加奈(ミヤギ カナ)

生年月日：昭和 61 年 8 月 23 日

施設名：沖縄赤十字病院

会員区分：那医 B・県医 C

入会月日：平成 31 年 4 月 1 日

診療科目：臨床研修医

出身校：琉球大学医学部

班 名：与儀班

14) 氏 名：古石 直輝(コイシ ナオキ)

生年月日：平成 5 年 12 月 24 日

施設名：沖縄赤十字病院

会員区分：那医 B・県医 C

入会月日：平成 31 年 4 月 1 日

診療科目：臨床研修医

出身校：京都大学医学部

班 名：与儀班

15) 氏 名：名城 政俊(ナシロ マサトシ)

生年月日：平成 5 年 8 月 2 日

施設名：沖縄赤十字病院

会員区分：那医 B・県医 C

入会月日：平成 31 年 4 月 1 日

診療科目：臨床研修医

出身校：琉球大学医学部

班 名：与儀班

16) 氏 名：川俣 あかり(カワマタ アカリ)

生年月日：昭和 55 年 11 月 16 日

施設名：医) がじまるの会 糸数病院

会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)

入会月日：令和元年 5 月 1 日

診療科目：産婦人科

出身校：札幌医科大学医学部

班 名：崇元寺班

17) 氏 名：根本 育美(ネモト イクミ)

生年月日：昭和 61 年 10 月 27 日

施設名：那覇市医師会生活習慣病検
診センター

会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)

入会月日：令和元年 5 月 1 日

診療科目：小児科

出身校：富山大学医学部

班 名：若狭班

18) 氏 名：具志堅 弘樹(グシケン ヒロキ)

生年月日：平成 5 年 8 月 13 日

施設名：医) おもと会 大浜第一病院

会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(C)

入会月日：令和元年 5 月 1 日

診療科目：臨床研修医

出身校：琉球大学医学部

班 名：崇元寺班

19) 氏 名：稲田 隆司(イナダ タカシ)

再入会

生年月日：昭和 31 年 4 月 3 日

施設名：医) 社団輔仁会 田崎病院

会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)

入会月日：令和元年 6 月 1 日

診療科目：精神科

出身校：岐阜大学医学部

班 名：安里班

20) 氏 名：平田 佐和子(ヒラタ サワコ)

生年月日：昭和 43 年 10 月 27 日

施設名：医) おもと会 大浜第一病院

会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

入会月日：令和元年 6 月 1 日

診療科目：その他

出身校：琉球大学医学部

班 名：崇元寺班

(2) 異動会員

1) 氏 名：高良 宏明(タカラ ヒロアキ)

施設名：医) おもと会 大浜第一病院

異動理由：勤務先異動・会員区分変更
(沖縄産業保健総合支援センターより異動)

会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

異動月日：平成 31 年 4 月 1 日

班 名：崇元寺班

2) 氏 名：比嘉 睦(ヒガ ムツミ)

評 議 員 会

施 設 名：医) 輪睦会 まんまる子どもクリニック 異動理由：法人化 異動月日：令和元年 5 月 1 日 班 名：小祿班 3) 氏 名：宮城 航一(ミヤギ コウイチ) 施 設 名：社会医療法人葦の会 オリブ山病院 異動理由：名称変更 異動月日：令和元年 5 月 1 日 班 名：首里・松川班 4) 氏 名：仲里 尚実(ナカザト ナオサネ) 施 設 名：社会医療法人葦の会 オリブ山病院 異動理由：名称変更 異動月日：令和元年 5 月 1 日 班 名：首里・松川班 5) 氏 名：仲宗根 桂子(ナカソネ ケイコ) 施 設 名：社会医療法人葦の会 オリブ山病院 異動理由：名称変更 異動月日：令和元年 5 月 1 日 班 名：首里・松川班 6) 氏 名：仲田 聡子(ナカダ サトコ) 施 設 名：社会医療法人葦の会 オリブ山病院 異動理由：名称変更 異動月日：令和元年 5 月 1 日 班 名：首里・松川班 7) 氏 名：山代 寛(ヤマシロ ヒロシ) 施 設 名：社会医療法人葦の会 オリブ山病院 異動理由：名称変更、会員区分変更 会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B) 異動月日：令和元年 5 月 1 日 班 名：首里・松川班 8) 氏 名：東 理人(ヒガシ リヒト) 施 設 名：沖縄協同病院 異動理由：会員区分変更 会員区分：那医 B・県医 B・日医 B 異動月日：令和元年 6 月 1 日 班 名：与儀班 9) 氏 名：川崎 雅人(カワサキ マサト) 施 設 名：沖縄協同病院	異動理由：会員区分変更 会員区分：那医 B・県医 B・日医 B 異動月日：令和元年 6 月 1 日 班 名：与儀班 (3) 退会会員 1) 氏 名：長嶺 信治(ナガミネ シンジ) 施 設 名：沖縄赤十字病院 退会理由：その他(業務都合により) 退会月日：平成 31 年 3 月 31 日 班 名：与儀班 2) 氏 名：林 世源(ハヤシ セイゲン) 施 設 名：沖縄協同病院 退会理由：医師会の異動 退会月日：令和元年 6 月 30 日 班 名：与儀班 3) 氏 名：上地 弘一(ウエチ ヒロカズ) 施 設 名：上地クリニック 退会理由：施設閉院(6/30) 退会月日：令和元年 6 月 30 日 班 名：寄宮班 2. 第 15 回病診連携懇親会 3. 第 1 回介護職から医療職向け研修会 4. 令和元年度定期健康診断前講習会 5. 第 1 回看護学校運営委員会 6. 第 5 回生活習慣病検診センター運営委員会 7. 第 3 回学術・生涯教育講演会 8. 介護職の魅力を訴求するプロモーションビデオ 9. 第 1 回うつ病対策事業「市民フォーラム」に向けた打合せ会 10. 班編成について
	7 月 度 評 議 員 会 議 事 録 〔令和元年 7 月 22 日(月)〕 1. 会員動向 (1) 入会会員 1) 氏 名：上原 知子(ウエハラ トモコ) 生年月日：昭和 60 年 4 月 29 日 施 設 名：医) 社团はなの会 たから産婦人科 会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B) 入会月日：平成 31 年 4 月 8 日

評 議 員 会

- 診療科目：産婦人科
 出身校：琉球大学 医学部
 班 名：与儀班
- 2) 氏 名：安里 英樹(アサト ヒデキ)
 生年月日：昭和 38 年 10 月 12 日
 施設名：医) 千樹会
 首里千樹の杜クリニック
 施設住所：那覇市首里崎山町 4-195-50
 会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①
 入会月日：令和元年 7 月 1 日
 診療科目：整形外科・内科・リハビリ
 テーション科
 出身校：琉球大学医学部
 班 名：首里・松川班
- 3) 氏 名：安里 千文(アサト チフミ)
 生年月日：昭和 39 年 12 月 16 日
 施設名：医) 千樹会
 首里千樹の杜クリニック
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)
 入会月日：令和元年 7 月 1 日
 診療科目：内科・循環器内科
 出身校：琉球大学医学部
 班 名：首里・松川班
- (2) 異動会員
- 1) 氏 名：池村 晶子(イケムラ アキコ)
 施設名：沖縄協同病院
 異動理由：氏名変更(旧姓 石田)
 異動月日：令和元年 5 月 21 日
 班 名：与儀班
- (3) 退会会員
- 1) 氏 名：岩政 輝男(イワマサ テルオ)
 施設名：医) 陽心会
 メディカルプラザ大道中央
 退会理由：ご逝去
 退会月日：令和元年 6 月 8 日
 班 名：安里班
- 2) 氏 名：島袋 正夫(シマブクロ マサオ)
 施設名：自宅会員
 退会理由：ご逝去
 退会月日：令和元年 6 月 28 日
 班 名：与儀班
2. 第 1 回・2 回・3 回 糖尿病講演会
 3. 第 2 回大症例検討会
 4. 第 11 回・12 回 那覇市医師会 医療・介

護連携運営委員会

5. 第 6 回那覇市在宅療養支援診療所連絡会
6. 第 1 回入学卒業等認定委員会
7. 第 2 回那覇市在宅医療・介護連携支援
ネットワーク協議会
8. 令和元年度 学童定期健診後アンケート
結果
9. 第 4 回学術・生涯教育講演会
10. 沖縄県周産期ネットワーク協議会
周産期症例検討会
11. 沖縄県周産期ネットワーク協議会
役員会
12. 検査部からのお知らせ
13. 班編成について
14. 8 月度評議員会の開催について
15. その他(病理診断科について)

9 月 度 評 議 員 会 議 事 録

〔令和元年 9 月 30 日(月)〕

1. 会員動向
 - (1) 入会会員
 - 1) 氏 名：破磯川 奈奈(ハソカワ ナナ)
 生年月日：昭和 52 年 1 月 19 日
 施設名：那覇市医師会
 生活習慣病検診センター
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)
 入会月日：平成 31 年 4 月 1 日
 診療科目：内科
 出身校：熊本大学 医学部
 班 名：若狭班
 - 2) 氏 名：中原 舜(ナカハラ シュン)
 生年月日：平成 4 年 9 月 23 日
 施設名：医) おもと会 大浜第一病院
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(C)
 入会月日：令和元年 9 月 1 日
 診療科目：臨床研修医
 出身校：大阪医科大学医学部
 班 名：崇元寺班
 - (2) 異動会員
 - 1) 氏 名：玉城 静(タマキ シズカ)
 施設名：医) はごろも会 仲本病院
 異動理由：勤務先異動
 (安里眼科おもろまち駅前より異動)

評 議 員 会

会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

異動月日：令和元年 8 月 1 日

班 名：安里班

2) 氏 名：川俣 あかり(カワマタ アカリ)

施 設 名：医) がじまるの会 糸数病院

異動理由：転居

異動月日：令和元年 8 月 1 日

班 名：崇元寺班

3) 氏 名：金城 和夫(キンジョウ カズオ)

施 設 名：自宅会員

異動理由：転居

異動月日：令和元年 9 月 1 日

班 名：安里班

(3) 退会会員

1) 氏 名：佐久本 政彦(サクモト マサヒコ)

施 設 名：自宅会員

退会理由：ご逝去

退会月日：平成 30 年 12 月 16 日

班 名：首里・松川班

2) 氏 名：高良 宏明(タカラ ヒロアキ)

施 設 名：医) おもと会 大浜第一病院

退会理由：退職

退会月日：令和元年 7 月 31 日

班 名：崇元寺班

3) 氏 名：仲地 広美智(ナカチ ヒロミチ)

施 設 名：沖縄協同病院

退会理由：その他(雇用形態の変更)

退会月日：令和元年 8 月 14 日

班 名：与儀班

4) 氏 名：外間 梨香(ホカマ リカ)

施 設 名：沖縄協同病院

退会理由：その他(時短勤務変更のため)

退会月日：令和元年 8 月 14 日

班 名：与儀

5) 氏 名：岩島 未奈(イワシマ ミナ)

施 設 名：沖縄協同病院

退会理由：その他(転勤)

退会月日：令和元年 8 月 14 日

班 名：与儀班

6) 氏 名：上里 忠敏(ウエサト タダトシ)

施 設 名：医) 天仁会 天久台病院

退会理由：その他(老齢のため)

退会月日：令和元年 9 月 15 日

班 名：崇元寺班

2. 第 4 回・5 回 糖尿病講演会

3. 「市民フォーラム(青壮年期の自殺をどう食い止めるか)」について

4. 第 5 回 広報委員会

5. 第 6 回 生活習慣病検診センター運営委員会

6. 第 5 回・6 回 学術・生涯教育講演会

7. 那覇市 CKD(慢性腎臓病) 連携講演会

8. 「那覇市入退院支援連携ルール及び情報共有ツール運用」に向けたキックオフ集会

9. 第 13 回・14 回 医療・介護連携運営委員会

10. 第 7 回 那覇市在宅療養支援診療所連絡会

11. 令和元年度小児生活習慣病予防検診

12. 人材斡旋者に関するアンケート(中間報告)

13. 2019 年ビアパーティー in ロワジール報告

14. 第 19 回那覇市医師会「チャリティー写真展」(表敬訪問・オープニングセレモニー・贈呈式) について

10 月度 評議員会 議事録

〔令和元年 10 月 28 日(月)〕

1. 会員動向

(1) 入会会員

1) 氏 名：宮良 忠(ミヤラ タダシ)

生年月日：昭和 42 年 2 月 6 日

施 設 名：みやら内科クリニック
(R1/9 新規開業)

施設住所：那覇市真嘉比 1-7-1

会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①

入会月日：令和元年 9 月 1 日

診療科目：内科・腎臓内科・リウマチ科

出 身 校：自治医科大学医学部

班 名：安里班

2) 氏 名：塚田 淳也(ツカダ ジュンヤ)

生年月日：昭和 48 年 6 月 15 日

施 設 名：まかび心のクリニック
(R1/9 新規開業)

施設住所：那覇市真嘉比 1-7-1 テンズ
まかび 4 階

会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①

入会月日：令和元年 9 月 1 日

評 議 員 会

診療科目：精神科・心療内科 出身校：川崎医科大学医学部 班 名：安里班 3) 氏 名：富名腰 義裕(フナコシ ヨシヒロ) 生年月日：昭和 38 年 7 月 13 日 施設名：Kukuru きっずクリニック (R1/9 開所) 施設住所：那覇市真地 216-17 会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ① 入会月日：令和元年 10 月 1 日 診療科目：小児科・内科・リハビリテーション科 出身校：琉球大学医学部 班 名：与儀班 (2) 異動会員 1) 氏 名：古謝 将昭(コジャ マサアキ) 施設名：自宅会員 異動理由：転居 異動月日：平成 30 年 10 月 9 日 班 名：開南班 2) 氏 名：伊泊 広二(イドマリ コウジ) 施設名：沖縄協同病院 異動理由：会員区分変更 管理者交代 (院長就任) 会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ① 異動月日：令和元年 10 月 1 日 班 名：与儀班 3) 氏 名：仲程 正哲(ナカホド マサノリ) 施設名：沖縄協同病院 異動理由：会員区分変更 管理者交代 (院長退任) 会員区分：那医 B・県医 B・日医 B 異動月日：令和元年 10 月 1 日 班 名：与儀班 4) 氏 名：久手堅 憲史(クデケン ノリフミ) 施設名：くばがわメディカルクリニック 異動理由：FAX 番号変更 (FAX 098-988-1998) 異動月日：令和元年 10 月 2 日 班 名：首里・松川班 (3) 退会会員 1) 氏 名：具志堅 弘樹(グシケン ヒロキ) 施設名：医) おもと会 大浜第一病院 退会理由：県医学会 (研修医部門)	発表終了のため 退会月日：令和元年 10 月 1 日 班 名：崇元寺班 2. 第 7 回 生活習慣病検診センター運営委員会 3. 第 7 回学術・生涯教育講演会 4. 住民向け在宅医療・介護普及啓発講演会 5. 第 15 回 那覇市医師会 医療・介護連携運営委員会 6. 第 3 回 那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会 7. 那覇市医師会・南部地区医師会合同研修会「在宅医療推進のための多職種連携研修会」 8. 今後の病理検査の体制について 9. 班編成について 10. 11 月度評議員会の開始時間について
	11 月度 評議員会 議事録 〔令和元年 11 月 25 日 (月)〕 1. 会員動向 (1) 入会会員 1) 氏 名：長嶺 安哉(ナガミネ ヤスヤ) 生年月日：昭和 14 年 4 月 29 日 施設名：医) 社団輔仁会 輔仁クリニック 会員区分：那医 B・県医 B・日医 B 入会月日：令和元年 9 月 1 日 診療科目：内科・呼吸器内科・循環器内科・腎臓内科・精神科 出身校：昭和大学 医学部 班 名：安里班 (2) 異動会員 1) 氏 名：屋宜 亮兵(ヤギ リョウヘイ) 施設名：医) 真成会 ゆずりは訪問診療所 異動理由：施設所在地変更 (移転) 施設住所：那覇市首里金城町 3 丁目 32 番地 異動月日：令和元年 10 月 1 日 班 名：首里・松川班 2) 氏 名：新里 盛朗(シンザト モリアキ) 施設名：医) 真成会

評 議 員 会

- ゆずりは訪問診療所
異動理由：施設所在地変更（移転）
施設住所：那覇市首里金城町3丁目32番地
異動月日：令和元年10月1日
班 名：首里・松川班
- 3) 氏 名：宮城 大雅(ミヤギ トモツネ)
施設名：(医) 真成会

- ゆずりは訪問診療所
異動理由：施設所在地変更（移転）
施設住所：那覇市首里金城町3丁目32番地
異動月日：令和元年10月1日
班 名：首里・松川班
- 4) 氏 名：石川 修作(イシカワ シュウサク)
施設名：(医) ゆうわ会 おもろ眼科
異動理由：法人化・転居（自宅）

- 異動月日：令和元年11月1日
班 名：崇元寺班
- 5) 氏 名：門馬 康二(モンマ コウジ)
施設名：自宅会員
異動理由：施設休業（モモクリニック）・
会員区分変更
- 会員区分：那医B・県医B・日医A②(B)
異動月日：令和元年11月1日
班 名：久茂地班

- (3) 退会会員
- 1) 氏 名：古謝 将宏(コジャ マサヒロ)
施設名：自宅会員
退会理由：ご逝去
退会月日：令和元年10月18日
班 名：若狭班
- 2) 氏 名：沖山 光則(オキヤマ ミツノリ)
施設名：(医) ハートマインド
こくら台ハートクリニック
退会理由：医師会の異動
(南部地区医師会)
退会月日：令和元年10月20日
班 名：寄宮班
- 3) 氏 名：國吉 昭英(クニヨシ ショウエイ)
施設名：自宅会員
退会理由：ご逝去
退会月日：令和元年10月25日
班 名：壺屋班

2. 第1回 学校保健事務連絡会
3. 第1回 那覇市（予防接種部会）実務者会議
4. 第2回入学卒業等認定委員会
5. 令和元年度那覇市総合防災訓練
6. 第6回広報委員会
7. 第3回大症例検討会「こんなときどうしますか？ ～よりよい在宅医療を目指して～」
8. 第8回那覇市在宅療養支援診療所連絡会
9. 第16回 那覇市医師会 医療・介護連携運営委員会
10. 第38回 健康ウォーキング大会
11. 那覇市医師会会員に関する規則（改正案）
12. 12月度評議員会について

1 月 度 評 議 員 会 議 事 録

〔令和2年1月27日（月）〕

1. 会員動向
- (1) 入会会員
- 1) 氏 名：垣花 悠子(カキノハナ ユウコ)
生年月日：昭和34年7月13日
施設名：(医) おもと会 大浜第一病院
会員区分：那医B・県医B・日医A②(B)
入会月日：令和元年5月1日
診療科目：内科
出身校：琉球大学 医学部
班 名：崇元寺班
- 2) 氏 名：佐久川 政男(サクガワ マサオ)
生年月日：昭和31年4月18日
施設名：(医) がじまるの会
ウィメンゲクリニック糸数
会員区分：那医B・県医B・日医B
入会月日：令和元年11月1日
診療科目：産婦人科
出身校：熊本大学 医学部
班 名：崇元寺班
- 3) 氏 名：潮平 芳樹(シオヒラ ヨシキ)
生年月日：昭和29年8月27日
施設名：新健幸クリニック
(R1/12 新規開設)
施設住所：那覇市久茂地2-11-18 3階
会員区分：那医A・県医A・日医A①

評 議 員 会

- 入会月日：令和元年 11 月 18 日
 診療科目：内科・腎臓内科・リウマチ科
 出身校：千葉大学 医学部
 班 名：久茂地班
- 4) 氏 名：上原 哲夫(ウエハラ テツオ)
 生年月日：昭和 26 年 9 月 14 日
 施設名：医) 琉藍会 鏡原外科医院
 施設住所：那覇市鏡原町 27-2
 会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①
 入会月日：令和元年 12 月 1 日
 診療科目：外科
 出身校：千葉大学 医学部
 班 名：小禄班
- 5) 氏 名：小禄 雅人(オロク マサト)
 生年月日：昭和 54 年 8 月 30 日
 施設名：新健幸クリニック
 施設住所：那覇市久茂地 2-11-18 3 階
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)
 入会月日：令和元年 12 月 1 日
 診療科目：内科・腎臓内科・リウマチ科
 出身校：琉球大学 医学部
 班 名：久茂地班
- 6) 氏 名：岸本 恵史(キシモト ケイシ)
 生年月日：平成 2 年 4 月 15 日
 施設名：沖縄赤十字病院
 会員区分：那医 B・県医 C
 入会月日：令和元年 12 月 1 日
 診療科目：臨床研修医
 出身校：琉球大学医学部
 班 名：与儀班
- 7) 氏 名：儀間 香南子(ギマ カナコ)
 生年月日：平成 6 年 1 月 7 日
 施設名：沖縄赤十字病院
 会員区分：那医 B・県医 C
 入会月日：令和元年 12 月 1 日
 診療科目：臨床研修医
 出身校：新潟大学医学部
 班 名：与儀班
- 8) 氏 名：金城 晶彦(キンジョウ アキヒコ)
 生年月日：平成 4 年 9 月 1 日
 施設名：沖縄赤十字病院
 会員区分：那医 B・県医 C
 入会月日：令和元年 12 月 1 日
 診療科目：臨床研修医

- 出身校：琉球大学医学部
 班 名：与儀班
- 9) 氏 名：照屋 旭平(テルヤ コウヘイ)
 生年月日：平成 5 年 10 月 9 日
 施設名：沖縄赤十字病院
 会員区分：那医 B・県医 C
 入会月日：令和元年 12 月 1 日
 診療科目：臨床研修医
 出身校：琉球大学医学部
 班 名：与儀班
- 10) 氏 名：長嶺 圭祐(ナガミネ ケイスケ)
 生年月日：平成 5 年 1 月 17 日
 施設名：沖縄赤十字病院
 会員区分：那医 B・県医 C
 入会月日：令和元年 12 月 1 日
 診療科目：臨床研修医
 出身校：琉球大学医学部
 班 名：与儀班
- 11) 氏 名：佐東 征記(サトウ マサキ)
 生年月日：平成 6 年 12 月 9 日
 施設名：沖縄赤十字病院
 会員区分：那医 B・県医 C
 入会月日：令和元年 12 月 1 日
 診療科目：臨床研修医
 出身校：琉球大学医学部
 班 名：与儀班
- (2) 異動会員
- 1) 氏 名：新垣 武三(アラカキ タケゾウ)
 施設名：医) 琉藍会 鏡原外科医院
 施設住所：那覇市鏡原町 27-2
 異動理由：法人化・施設住所変更
 異動月日：平成 31 年 4 月 1 日
 班 名：小禄班
- 2) 氏 名：岸本 幸明(キシモト ユキアキ)
 施設名：岸本整形リハビリクリニック
 異動理由：施設名称変更
 異動月日：令和元年 9 月 1 日
 班 名：首里・松川班
- 3) 氏 名：崎原 永作(サキハラ エイサク)
 施設名：公社) 地域医療振興協会
 沖縄地域医療支援センター
 施設住所：那覇市旭町 116-37
 沖縄県市町村自治会館 2 階
 異動理由：施設住所変更(3階から2階へ)

評 議 員 会

異動月日：令和元年 11 月 1 日 班 名：開南班 4) 氏 名：知念 弘 (チネン ヒロシ) 施 設 名：医) おもと会 大浜第一病院 異動理由：会員区分変更 (日医) 会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B) 異動月日：令和元年 12 月 1 日 班 名：崇元寺班 5) 氏 名：新垣 武三(アラカキ タケゾウ) 施 設 名：自宅会員 (鏡原外科医院退職) 異動理由：管理者交代、会員区分変更 会員区分：那医 B・県医 B・日医 B 異動月日：令和 1 年 12 月 1 日 班 名：小祿班 6) 氏 名：真栄城 弘史(マエシロ ヒロシ) 施 設 名：自宅会員 異動理由：施設退職 (識名清風苑) 会員区分変更 会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B) 異動月日：令和 2 年 1 月 1 日 班 名：与儀班 7) 氏 名：金井 透 (カナイ トオル) 施 設 名：金井医院 異動理由：管理者交代、会員区分変更 転居 (自宅) 会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ① 異動月日：令和 2 年 1 月 1 日 班 名：首里・松川班 8) 氏 名：金井 孝雄(カナイ タカオ) 施 設 名：自宅会員 (金井医院退職) 異動理由：管理者交代、会員区分変更 会員区分：那医 B・県医 B・日医 B 異動月日：令和 2 年 1 月 1 日 班 名：首里・松川班 (3) 退会会員 1) 氏 名：小渡 大幹 (オド マサキ) 施 設 名：沖縄協同病院 退会理由：ご逝去 退会月日：令和元年 11 月 19 日 班 名：与儀班 2) 氏 名：二木 良夫(フタツギ ヨシオ) 施 設 名：医) ありがとう ありがとう子供クリニック 退会理由：医師会の異動	(南部地区医師会) 退会月日：令和元年 12 月 31 日 班 名：与儀班 2. 学校健診に関するアンケート調査結果 3. 第 2 回 看護専門学校運営委員会 4. 第 1 回 那覇看護専門学校の将来を考 える会 5. 第 3 回入学卒業等認定委員会 6. 令和元年度 那覇市在宅医療・介護連携 推進事業 7. 那覇市在宅ケアネット「大懇親会」 8. 第 17 回 那覇市医師会 医療・介護連携 運営委員会 9. 第 9 回 那覇市在宅療養支援診療所連絡会 10. 第 2 回地域包括ちゅいしーじー講習会 11. 市民フォーラム「最期まで地域で自分 らしく楽しく生きるコツ♪」 12. 第 8 回 文化・芸術講演会 13. 第 9 回・第 11 回学術・生涯教育講演会 14. 第 8 回 糖尿病講演会 (共催 / 第 10 回 沖縄県糖尿病週間学術講演会) 報告 15. 第 9 回 糖尿病講演会 (第 10 回特別・ 学術生涯教育講演会) 16. 令和元年度 第 2 回 沖縄県周産期ネット ワーク協議会 役員会 17. 令和元年度 那覇空港航空機事故対処部 分訓練 18. 第 12 回禁煙推進パレード 19. 2019 年那覇市医師会アットホーム懇親会 20. 令和元年度補正予算、令和 2 年度事業 計画及び予算編成日程表案) (令和 2 年 2 月度評議員会の開催日) 2 月度 評議員会 議事録 [令和 2 年 3 月 2 日 (月)] 1. 会員動向 (1) 入会会員 1) 氏 名：安藤 美恵(アンドウ フミエ) 再入会 生年月日：昭和 50 年 12 月 16 日 施 設 名：沖縄協同病院 会員区分：那医 B・県医 B・日医 B 入会月日：令和 2 年 1 月 20 日
--	---

評 議 員 会

診療科目：小児科

出身校：琉球大学 医学部

班 名：与儀班

(2) 異動会員

- 1) 氏 名：前田 憲信(マエダ ケンシン)

施設名：介護老人保健施設
識名清風苑

異動理由：管理者交代、会員区分変更

会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①

異動月日：令和 2 年 1 月 1 日

班 名：壺屋班

- 2) 氏 名：尾辻 健太(オツジ ケンタ)

施設名：沖縄協同病院

異動理由：転居（自宅）

異動月日：令和 2 年 1 月 1 日

班 名：与儀班

- 3) 氏 名：當山 拓也(トウヤマ タクヤ)

施設名：(医) 形成会 当山美容形成外科
施設住所：那覇市久茂地 2-11-18
当山久茂地川医邸 4・5 階

異動理由：施設所在地変更（移転）

異動月日：令和 2 年 1 月 7 日

班 名：久茂地班

- 4) 氏 名：當山 護(トウヤマ マホル)

施設名：(医) 形成会 当山美容形成外科
施設住所：那覇市久茂地 2-11-18
当山久茂地川医邸 4・5 階

異動理由：施設所在地変更（移転）

異動月日：令和 2 年 1 月 7 日

班 名：久茂地班

- 5) 氏 名：屋宜 宣治(ヤギ ノリハル)

施設名：屋宜内科医院

異動理由：施設所在地変更（移転）

施設住所：那覇市古波蔵 4-13-9

SSK ビル 2 階

異動月日：令和 2 年 2 月 3 日

班 名：開南班

(3) 退会会員

- 1) 氏 名：伊敷 哲也(イシキ テツヤ)

施設名：(医) おもと会 大浜第一病院
退会理由：退職

退会月日：令和元年 5 月 31 日

班 名：崇元寺班

- 2) 氏 名：九澤 豊(クザワ ユタカ)

施設名：(医) おもと会 大浜第一病院

退会理由：退職

退会月日：令和元年 8 月 31 日

班 名：崇元寺班

- 3) 氏 名：高間 久美子(タカマ クミコ)

施設名：(医) 形成会 当山美容形成外科
退会理由：退職

退会月日：令和元年 12 月 31 日

班 名：久茂地班

- 4) 氏 名：日比野 世光(ヒビノ トキミツ)

施設名：沖縄協同病院

退会理由：退職

退会月日：令和 2 年 1 月 31 日

班 名：与儀班

2. 第 1 回病診連携委員会 (1/23)

3. 令和元年度 那覇市学校保健事務連絡会

4. 第 8 回生活習慣病検診センター運営委員会

5. 第 4 回入学卒業等認定委員会 (2/5・水)

6. 第 7 回広報委員会 (2/3・月)

7. 第 1 回在宅医療・介護スクラム塾（多職種連携研修会）

8. 第 18 回・19 回医療・介護連携運営委員会

9. うつ病対策検討委員会「ゲートキーパー養成講座（研修会）」

10. 第 10 回糖尿病講演会

11. 那覇市 CKD 対策講演会 ～ CKD78(那覇) ～

12. 第 2 回 CKD 地区別（真嘉比）症例検討会

13. 新型コロナウイルス感染症に関する在宅関連会議

14. 那覇市長への備蓄マスク配布の陳情及び配布方法について

15. 令和元年度 第 1 回那覇市新型コロナウイルス医療対策連絡会議

3 月度 評議員会 議事録

〔令和 2 年 3 月 23 日（月）〕

1. 会員動向

- (1) 入会会員

- 1) 氏 名：新嘉喜 長(アラカキ オサオ)

生年月日：昭和 50 年 1 月 3 日

評 議 員 会

施 設 名：とまり皮フ科 (R2/4 新規開設) 施設住所：那覇市おもろまち 2-3-23 2階 会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ① 入会月日：令和 2 年 4 月 1 日 診療科目：皮膚科 出 身 校：琉球大学医学部 班 名：崇元寺班 2) 氏 名：河本 絵里子(カワモト エリコ) 生年月日：昭和 55 年 2 月 5 日 施 設 名：医) 祥杏会 おもろまちメディカルセンター 会員区分：那医 B・県医 B・日医 B 入会月日：令和 2 年 2 月 15 日 診療科目：内科・糖尿病内科(代謝内科) 出 身 校：琉球大学医学部 班 名：崇元寺班 (2) 異動会員 1) 氏 名：大城 英紀(オオシロ ヒデノリ) 施 設 名：自宅会員 異動理由：安謝医院 (R2/3 閉院) 施設廃業・会員区分変更 会員区分：那医 B・県医 B・日医 B 異動月日：令和 2 年 4 月 1 日 班 名：崇元寺班 2) 氏 名：嘉数 栄吉(カカズ エイキチ) 施 設 名：自宅会員 (安謝医院退職) 異動理由：施設退職・会員区分変更 会員区分：那医 B・県医 B・日医 B 異動月日：令和 2 年 4 月 1 日 班 名：崇元寺班 3) 氏 名：友寄 英雄(トモヨセ ヒデオ) 施 設 名：自宅会員 (友寄クリニック退職) 異動理由：管理者交代、会員区分変更 会員区分：那医 B・県医 B・日医 B 異動月日：令和 2 年 4 月 1 日 班 名：開南班 (3) 退会会員 1) 氏 名：伊良波 肇(イラハ ハジメ) 施 設 名：沖縄協同病院 退会理由：退職 退会月日：令和 2 年 2 月 29 日 班 名：与儀班	2) 氏 名：中原 舜(ナカハラ シュン) 施 設 名：医) おもと会 大浜第一病院 退会理由：県医学会 (研修医部門) 発表終了のため 退会月日：令和 2 年 3 月 1 日 班 名：崇元寺班 2. 第 11 回 糖尿病講演会 3. 第 12 回 学術・生涯教育講演会 4. アンガーマネジメント研修会 5. かなすくネット学習会 ～「人生会議」 研修会～ 6. 那覇空港新滑走路視察及び令和元年度 航空機事故対処図上訓練 7. 第 3 回那覇看護専門学校運営委員会 8. 第 20 回 医療・介護連携運営委員会 9. 第 1 回感染症・予防接種委員会 (拡大 会議) 10. 新型コロナウイルス感染症 クリニッ クでの発熱患者の対応について 11. 会員施設への「マスクの在庫状況に関 するアンケート調査結果」及び配布状 況について
--	---